



ビーチゲームズ日本招致プロジェクト

JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA2022
Have a Fun ! BEACH SPORTS !

実施報告書

2021.6

主 催 ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会

目次

2	実施概要
4	来場者・参加者数
5	実行委員会名簿
6	運営部委員会
7	会場ゾーニング
9	プログラムスケジュール
	活動記録
17	・会場の様子
29	・プログラム紹介
74	・ボランティア活動
81	・ビーチ×環境活動 ブルービーチプロジェクト
86	協賛企業
90	公式WEBサイト
	PR制作物
103	・ポスター
104	・事前配布チラシ
105	・当日配布パンフレット
	PR
107	・「ジャパンビーチゲームズ®」公式Instagram
110	・Facebook
111	・Twitter
112	広報
118	テレビ取材・掲載記事
128	アンケート調査

実施概要

コンセプト : 2014年から「ビーチゲームズ日本招致プロジェクト」を発足し、各競技団体とビーチゲームズの理解と連携を図るための勉強会を、過去4回開催し、アジアビーチゲームズ、ワールドビーチゲームズの視察を重ね、国際大会の誘致を検討して参りました。また、2017年5月から「ジャパンビーチゲームズフェスティバル2017おだいば」を実施し、具体的なイベントを通して国民の皆様に、各種目の公式戦の観戦や体験をしていただき、ビーチスポーツの魅力を体感いただき好評を得ることができました。これを踏まえ、この会場では、ビーチ・マリンスポーツが体験できる「はだしテーマパーク」を演出し、トップアスリートと触れ合うことで、より身近にビーチスポーツを体感できる機会といたします。また、「心のバリアフリー」形成を目的とし、幼児から大人までパラスポーツをトライできるようなプログラムも作り、自然の中で**心のハードルを排除しビーチスポーツを通して「誰もが友達になれる（声を掛け合う）ビーチ」を作ります**。そして、国際大会である『アジアビーチゲームズ』『ワールドビーチゲームズ』の存在を全国の自治体、国民の皆様に理解していただき、日本に招致するご理解と共感を、更にはビーチ・マリンスポーツ競技団体のネットワークを強化することを目的としています。

ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022 大会コンセプト

- 1 国内におけるビーチ・マリンスポーツ競技のメジャー化
- 2 開催都市のインフラに合わせたビーチ・マリンスポーツの最適化
- 3 ビーチマリンスポーツ総合国際大会招致に向けての取り組みを全国に発信
- 4 「心のバリアフリー」の形成をめざし、誰もが友達になるため、幼児から大人まで様々なパラスポーツを体験し楽しむ

- 主催 :** ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
- 共催 :** 一般財団法人みなと総合研究財団
- 後援 :** 国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、
一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、臨海ホールディングスグループ
(株)東京レポートセンター、東京港埠頭(株)、(株)東京ビッグサイト、(株)ゆりかもめ、
東京臨海熱供給(株)、公益財団法人日本健康スポーツ連盟、公益財団法人港区
スポーツふれあい文化健康財団
- 協賛 :** HAMATABY(シバタ工業株式会社)、アタック(花王株式会社)、
XTEND Japan(アダプトゲン製薬株式会社) ※順不同
- 協力 :** 特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター、
公益財団法人日本財団ボランティアセンター、フジテレビCSR・SDGs推進プロジェクト
(順不同)
- 開催日 :** 2022年5月3日(火・祝)～5月6日(金)
※5月5日(木・祝) 開会セレモニー／「こどもビーチ」
- 会場 :** お台場海浜公園おだいばビーチ (東京都港区)
- 天候 :** 5月3日(火・祝) 晴れ (最低気温 9.3℃、最高気温 20.4℃)
5月4日(水・祝) 晴れのち曇り (最低気温 10.8℃、最高気温 25.0℃)
5月5日(木・祝) 晴れ (最低気温 13.6℃、最高気温 26.3℃)
5月6日(金) 曇り (最低気温 15.2℃、最高気温 24.5℃)

プログラム数 : 大会 10競技
体験 17競技

	プログラム	5/3(火・祝)	5/4(水・祝)	5/5(木・祝)こどもビーチ	5/6(金)
	大会	フレスコボール		■	■
テックボール			■	■	
ビーチサッカー			■	■	
ビーチバレーボール		■	■	■	
ビーチチア&ダンスコンテスト				■	
アクアスロン			■		
スラックライン				■	
ビーチサン跳ばし				■	
ビーチウッドボール				■	■
ビーチテニス					■
体験	プログラム	5/3(火・祝)	5/4(水・祝)	5/5(木・祝)こどもビーチ	5/6(金)
	フレスコボール		■	■	
	テックボール	■	■	■	
	フライングディスク		■	■	
	ビーチウッドボール		■	■	
	ビーチサッカー		■	■	
	コースタルローイング	■		■	
	ビーチバレーボール	■	■	■	
	アクアスロン		■		
	スラックライン		■	■	
	ビーチテニス	■		■	
	ビーチフラッグス			■	
	ビーチサン跳ばし			■	
	リトミック			■	
	車いすバスケットボール			■	
	ボッチャ			■	
	ビーチヨガ		■		
モルック		■	■		

来場者・参加者数
来場者数： 累計50,000人

- ・5月3日 13,000人
- ・5月4日 15,000人
- ・5月5日 21,000人
- ・5月6日 1,000人

体験者数：

プログラム	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	TOTAL
ビーチバレーボール			60		60
ビーチテニス	120		80	1	201
フレスコボール		200	166		366
テックボール	180	60	60		300
ビーチサッカー			65		65
コースタルローイング	90		132		222
フライングディスク		102	146		248
ビーチウッドボール		50	20		70
スラックライン		162	210		372
車いすバスケットボール			164		164
ポッチャ			172		172
モルック		152	226		378
ビーサン跳ばし			136		136
ビーチフラッグス			90		90
ビーチリトミック			142		142
ビーチヨガ			60		60
TOTAL	390	726	1,929	1	3,046

実行委員会名簿

役割	氏名	現職
顧問	朝日 健太郎	ビーチゲームズ招致プロジェクトナビゲーター／参議院議員
	師岡 文男	上智大学名誉教授/前スポーツ庁参与
	佐伯 美香	NPO法人日本ビーチ文化振興協会 理事

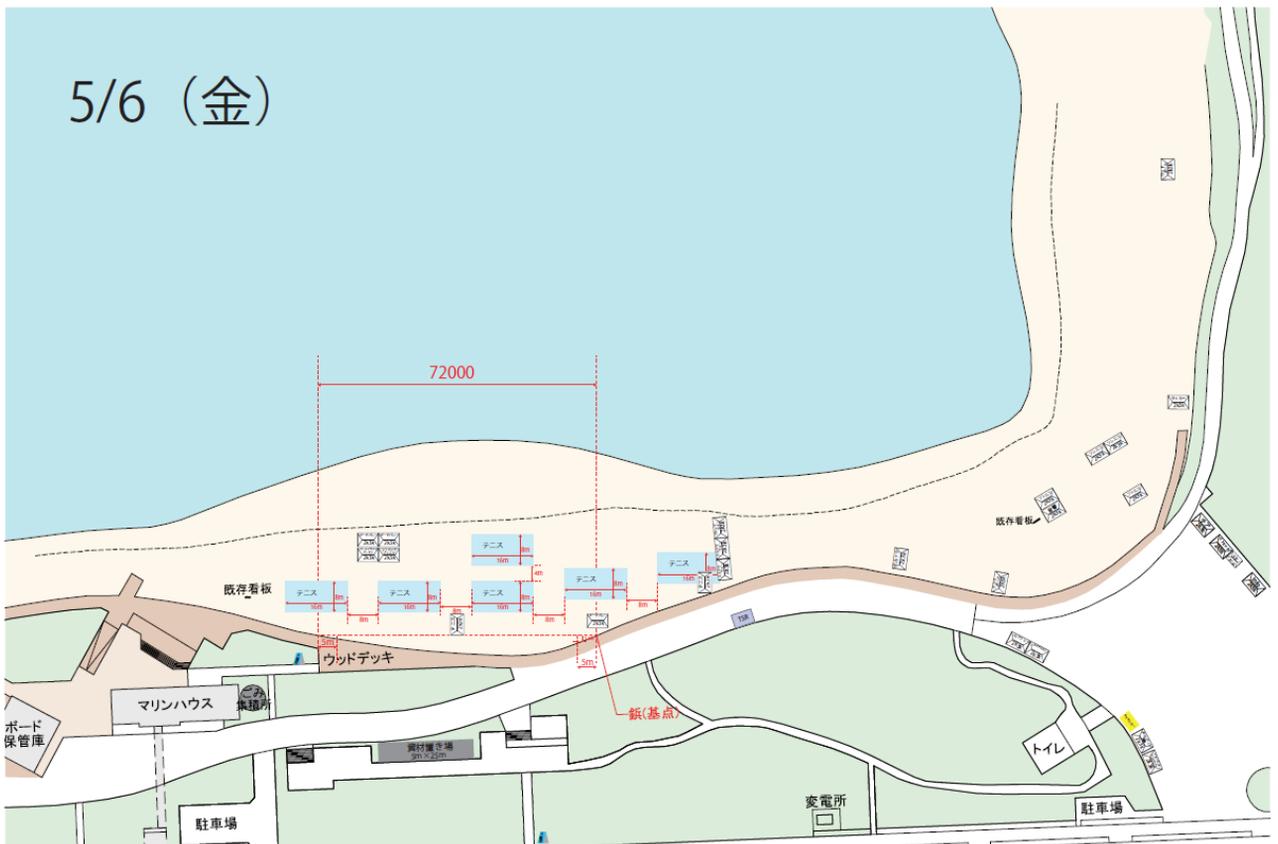
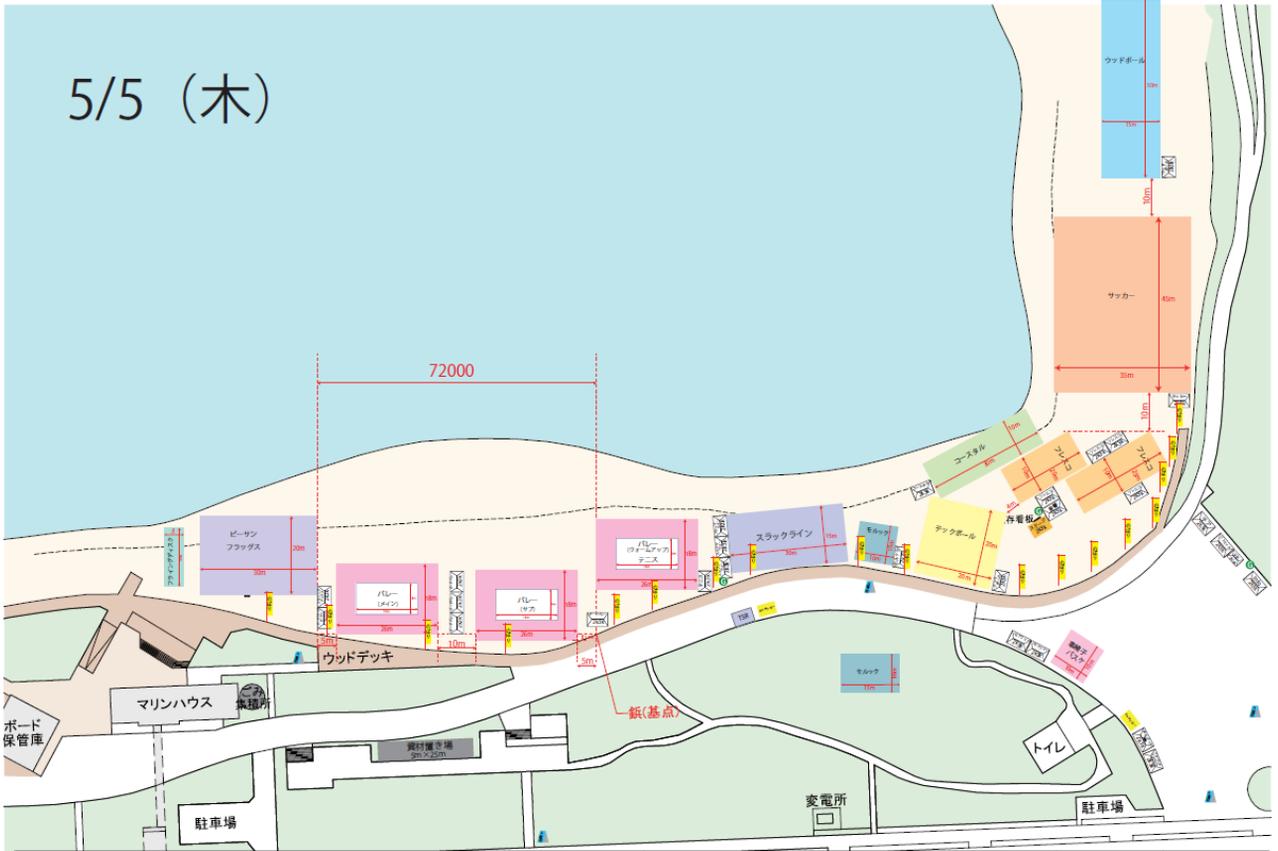
役割	氏名	現職
代表委員	遊佐 雅美	NPO法人日本ビーチ文化振興協会 代表理事
副委員長	吉澤 裕子	NPO法人日本ビーチ文化振興協会副会長/企画・啓発業務統括部長
実行委員	門脇 義徳	一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟 理事長
	大住 寛	一般社団法人日本ビーチテニス連盟 普及委員長
	西脇 一行	一般財団法人日本ビーチサッカー連盟 専務理事
	小倉 一男	一般社団法人日本スラックライン連盟 会長
	窪島 剣璽	一般社団法人日本フレスコボール協会 会長
	齋藤 勇太	一般社団法人日本フライングディスク協会 専務理事
	川添 勝	一般社団法人東京都トライアスロン連合 専務理事
	新谷 崇一	日本木球連盟 会長
	早稲 昭範	一般社団法人日本テックボール協会 会長
	岡本 悟	公益社団法人日本ボート協会 コースタルローイング委員長
	根木 慎志	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター
	監事	松本 吉立

運営部委員会

役割	氏名	現職
事務局長 ・経理	門内 淳	NPO法人日本ビーチ文化振興協会 事務局長
運営部	門脇 義徳	一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟 理事長
	大住 寛	一般社団法人日本ビーチテニス連盟 普及委員長
	金子 一博	一般財団法人日本ビーチサッカー連盟 理事
	小倉 一男	一般社団法人日本スラックライン連盟 会長
	山下 祥	一般社団法人日本フレスコボール協会 ディレクター
	齋藤 勇太	一般社団法人日本フライングディスク協会 専務理事
	川添 勝	一般社団法人東京都トライアスロン連合 専務理事
	新谷 崇一	日本木球連盟 会長
	早稲 昭範	一般社団法人日本テックボール協会 代表理事
	岡本 悟	公益社団法人日本ボート協会コースタルローイング委員長
	遊佐 雅美	ライフセーバー
	岩井 信之	ビーチサン協会
	石坂 有紀子	ボディサクセス21 代表取締役
	島田 若枝子	一般社団法人チアスピリット
	根木 慎志	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター
	大門 しゅんすけ	一般社団法人日本モルック協会
榎原 正博	特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター	
佐鳥 兼一	くっつけ亭	

役割	氏名	現職
広報部	吉澤 頌平	NPO法人日本ビーチ文化振興協会
総務部	清田 真珠美	NPO法人日本ビーチ文化振興協会
経理部	門内 淳	NPO法人日本ビーチ文化振興協会

会場ゾーニング 5月5日(木・祝) 5月6日(金)



5月3日(火・祝) 大会・体験プログラムスケジュール

	ビーチバレーボール	テックボール	コースタルローイング	ビーチテニス
9:00				
	9:00 ~ 16:30			
	ジャパンビーチゲームズ® フェスティバルお台場2022 JBVシリーズ株式会社安田 カップ			
10:00			コースタルボート 試乗会 10:00 ~ 12:00	
11:00		デモンストレーション 11:00 ~ 11:30 体験会 11:30 ~ 12:30		体験会 11:00 ~ 11:45
12:00				
13:00			コースタルボート 試乗会 13:00 ~ 15:30	体験会 12:45 ~ 13:30
14:00		デモンストレーション 14:00 ~ 14:30 体験会 14:30 ~ 15:30		
15:00				体験会 15:00 ~ 15:45
16:00				

5月4日(水・祝) 大会プログラムスケジュール

	フレスコボール	テックボール	ビーチサッカー	ビーチバレーボール	アクアスロン
9:00	JAPAN BEACH GAMES®			ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022	
	Festival フレスコボール オダイバカップ2022]			JBVシリーズ株式会社安田 カヌー 9:00 ~ 16:30	
	9:00 ~ 17:00				
10:00		ビーチサッカー-JBG®Fお台場2022			JBG®Fお台場2022ビーチ アクアスロン
			10:00 ~ 15:00		10:00 ~ 15:00
11:00					
12:00					
13:00		【ビーチテックボール大会 in ジャパンビーチゲームズ2022】			
		13:00 ~ 15:00			
14:00					
15:00					
16:00					

5月4日(水・祝) 体験プログラムスケジュール

	ステージ	ビーチヨガ	フレスコボール	テックボール	フライングディスク
9:00					
10:00		10:00~10:30			体験会 10:00 ~ 12:00
				デモンストレーション 10:30 ~ 11:00	
11:00			体験会 11:00 ~ 12:00	体験会 11:00 ~ 12:00	
12:00	「ありんくりん」お笑いライブ!				
13:00			体験会 10:00 ~ 11:00		体験会 13:00 ~ 15:00
14:00	「ありんくりん」お笑いライブ!				
15:00			体験会 10:00 ~ 11:00	体験会 15:00 ~ 16:00	
16:00		15:30~16:00			

ビーチウッドボール	ビーチサッカー	ビーチバレーボール	アクアスロン	スラックライン	モルック
			トライアスロン/		体験会
			パラトライアスロン・バイク試乗会		10:00 ~ 11:30
			10:00 ~ 15:00		
	体験会			体験会	
	【ビーチサッカークリニック2022			11:00 ~ 15:30	
	@東京お台場】				
	11:00 ~ 11:40				
					体験会
					12:30 ~ 14:00
体験会	体験会				
13:00 ~ 16:00	【ビーチサッカークリニック2022				
	@東京お台場】	体験会			
	13:00 ~ 13:40	13:30 ~ 14:30			
	体験会				体験会
	【ビーチサッカークリニック2022				15:00 ~ 16:00
	@東京お台場】				
	15:00 ~ 15:40				

5月5日(木・祝) 体験プログラムスケジュール

	ステージ	フレスコボール	テックボール	フライングディスク	ビーチウッドボール	ビーチサッカー	コースタルローイング	ビーチバレーボール
9:00								
10:00				体験会 10:00 ~ 12:00	公式戦		コースタルボート 試乗会 10:00 ~ 12:00	体験会 10:30~11:10
11:00	ビーチア&ダンスコンテスト 11:00 ~ 11:50	体験会 11:00 ~ 12:00	体験会 11:00 ~ 12:00			体験会 【ビーチサッカークリニック2022 @東京お台場】 11:00 ~ 11:40		
12:00	イベントセレモニー 12:00 ~ 12:30 イベントセレモニー-12:00 ~ 12:30							
13:00	ビーチリトミック 13:00 ~ 14:00	体験会 10:00 ~ 11:00		体験会 13:00 ~ 15:00	体験会 13:00 ~ 14:00	体験会 【ビーチサッカークリニック2022 @東京お台場】 13:00 ~ 13:40	コースタルボート 試乗会 13:00 ~ 15:30	
14:00	14:00~14:15 「おらんぐりん」お笑いライブ! 14:30~14:45 [ラフくとビーチクリーン]							体験会 14:00 ~ 15:00
15:00	ビーチリトミック 15:00 ~ 16:00	体験会 10:00 ~ 11:00	体験会 15:00 ~ 16:00			体験会 【ビーチサッカークリニック2022 @東京お台場】 15:00 ~ 15:40		
16:00								

5月5日(木・祝) 大会プログラムスケジュール

	フレスコボール	テックボール	ビーチサッカー	ビーチバレーボール	ウッドボール	スラックライン
9:00	JAPAN BEACH GAMES®					
	Festival フレスコボール					
	オダイバカップ2022]					
	9:00 ~ 17:00					
10:00			【ビーチサッカーフェスティバル 2022@東京お台場】	JBVシリーズ2022お台場大会 株式会社安田カップ]	JAPAN BEACH GAMES® ODAIBA2022	ジャパンビーチゲームズ®フェ スティバルお台場2022 JSFEDスラックラインお台場 ビーチカップ
			10:00 ~ 15:00	10:00 ~ 16:00	ビーチウッドボール 大村杯] 10:00 ~ 11:30	
11:00						
12:00						
13:00		【ビーチテックボール大会 in ジャパンビーチゲームズ2022】				
		13:00 ~ 15:00				
14:00						
15:00						
16:00						

活動記録

会場の様子

お台場海浜公園おだいばビーチ



お台場海浜公園おだいばビーチにて4年ぶりに「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル」を開催



コロナ前に戻ったような賑わいをみせたビーチ



波打ち際には子どもたちが貝拾いを楽しんでいました



公園利用者も大会や体験を立ち止まって観戦



ビーチに敷かれたモビマットの上を歩く来場者



夕方になっても人の賑わいは絶えませんでした

会場装飾 <ステージ看板>



ステージ看板



ステージ演出に華を添えました

会場装飾<メイン看板>



メイン看板



会場内全5箇所に設置



会場の雰囲気になじむデザイン



看板を見る来場者

会場装飾<サイン看板>



サイン看板



JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **フライングディスク**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **ゴルフコースタルローイング**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **車いすバスケットボール**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **ポッチャ**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **モルック**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **INFORMATION**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

体験受付

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

 **救護テント**

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA2022

来賓テント

海辺を守ろう！創ろう！育てよう！

BLUE BEACH PROJECT

特定非営利活動法人

湘南バリアフリースーツアーセンター

Beach rubber shoes

HAMATABY



**ビーチチア&
ダンスコンテスト
JBG®F2022**

運営：一般社団法人チアスピリット

開催時間

2022.5.5 11:00~11:50

**ビーチリトミック
ビーチde太鼓
ビーチdeリボン体操**

運営：スタジオポティサクセス21

開催時間

2022.5.5 ①13:00~14:00

②15:00~16:00

会場装飾<スウィングバナー>



イベントスウィングバナー



会場内スウィングバナー設置の様子



ビーチゲームズ日本招致プロジェクト



ブルービーチプロジェクト



心のバリアフリー



みんなではだして楽しもう！

キッチンカー



イベント関係者専用キッチンカー（くっつけ亭）



ひとつひとつ手作りのお弁当を提供



日替わりランチ



羽田珈琲



子どもに人気のアイスクリームをはじめ、冷たい飲み物などを販売

インフォメーション



イベント各種問合せ窓口



体験などの問合せに対応するスタッフ



「ジャパニビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022」オリジナルTシャツを販売

新型コロナウイルス感染症対策



インフォメーションにて検温を実施



手指消毒液、コロナ対策注意喚起POPを設置



検温を受けた来場者にリストバンドを配布し、着用している参加者が体験会に参加できます

活 動 記 録

プログラム紹介

開会セレモニー

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022

開会セレモニー 式次第

開催日：5月5日(木・祝) 11:55～ 特設ステージ

司 会：小林 真美子

1. ビーチチア&ダンスコンテスト優勝チームパフォーマンス

【キッズチアリーディングスクールLino Keikies】

2. 開会挨拶

3. 主催者代表挨拶

実行委員会顧問 朝日 健太郎氏（ビーチゲームズ日本招致プロジェクトナビゲーター、参議院議員）

実行委員会顧問 師岡 文男氏（NPO法人日本ビーチ文化振興協会参与、上智大学名誉教授）

4. 参加競技団体紹介

- 1) 主催者（ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会）
- 2) ビーチバレーボール（一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟）
- 3) ビーチテニス（一般社団法人日本ビーチテニス連盟）
- 4) ビーチサッカー（一般財団法人日本ビーチサッカー連盟）
- 5) フライングディスク（一般社団法人日本フライングディスク協会）
- 6) スラックライン（一般社団法人日本スラックライン連盟）
- 7) フレスコボール（一般社団法人日本フレスコボール協会）
- 8) テックボール（一般社団法人日本テックボール協会）
- 9) ビーチウッドボール（日本木球連盟）
- 10) コースタルローイング（公益社団法人日本ボート協会コースタルローイング委員）
- 11) アクアスロン（一般社団法人東京都トライアスロン連合）
- 12) モルック（一般社団法人日本モルック協会）
- 13) ビーチフラッグス・海辺の安全教室（NPO法人日本ビーチ文化振興協会）
- 14) ビーサン跳ばし（ビーサン協会）
- 15) ビーチリトミック（ボディサクセス21）
- 16) ビーチチア&ダンスコンテスト（一般社団法人チアスピリット）
- 17) ビーチヨガ（KEI）
- 18) お笑いライブ（ありんくりん）
- 19) 車いすバスケットボール・ボッチャ（公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター）
- 20) モビマット（NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター）
- 21) 海上保安庁海上本部

5. 開幕宣言

根木 慎志氏（車いすバスケット元日本代表キャプテン、
公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター「あすチャレ! メッセンジャー」）

6. 記念撮影



参加団体との記念撮影



司会 小林 真美子



ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
顧問 朝日 健太郎



ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
顧問 師岡 文男



ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
代表委員 遊佐 雅美



一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟
理事長 門脇 義徳



ビーチバレーボール講師 佐伯 美香
(ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会 顧問
オリンピック元バレーボール・ビーチバレーボール選手)



ビーチバレーボール講師 浦田 聖子
(元バレーボール・ビーチバレーボール選手)



一般社団法人日本ビーチテニス連盟
柴山 葵



一般社団法人日本ビーチテニス連盟
酒井 晋平



ビーチサッカーチーム レーヴェ横浜



一般社団法人日本フライングディスク協会
左) 鈴木 誠司
右) 須田 貴芳



一般社団法人日本フレスコボール協会
ディレクター 山下 祥



一般社団法人日スラックライン連盟
会長 小倉 一男



ステージでスラックラインを披露



一般社団法人日本テックボール協会
会長 早稲 昭範



テックボール日本代表 菅原 佳奈枝選手とともに
リフティングテクニックを披露



日本木球連盟
左) 会長 新谷 崇一
右) 上野 直樹



公益社団法人日本ボート協会コースタルローイング委員



一般社団法人東京都トライアスロン連合
会長 大村 真人



一般社団法人東京都トライアスロン連合
専務理事 川添 勝



一般社団法人日本モルック協会
嶋津 克彦



NPO法人日本ビーチ文化振興協会
代表理事 遊佐 雅美
(ライフセーバー)



中本 恵子
(ライフセーバー)



猪爪 賢史
(ライフセーバー)



ビーサン協会 会長 岩井 信之



ボディサクセス21
左) 石坂 有紀子
中央) 樋口 ますみ
右) たまきお姉さん



一般社団法人チアスピリット
代表 島田 若枝子



NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター
理事長 榊原 正博



公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター
「あすチャレ! メッセージ」根木 慎志
(車いすバスケット元日本代表キャプテン)



公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター
伊吹 祐輔



海上保安庁東京海上保安本部

ビーチバレーボール

運営団体：一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟

実施内容：〈ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 JBVシリーズ株式会社安田カップ〉

- ・実施日 : 5月3日(火・祝)～5月5日(木・祝)
- ・参加費 : 1人5,000円
- ・参加資格 : ○2022年度S及びAクラス登録を完了した選手
○JVAポイント上位順男女各12チーム
○ワイルドカード/男女各2チームが含まれる場合があり、シーディングはポイント順とする。
- ・参加チーム数 : 男女12チームずつ
- ・入賞チーム：【男子】優勝 今井 駿世(国土舘大学)・坂東 巧望(国土舘大学)
2位 山口 和也(湘南太郎)・平井 学(湘南太郎)
【女子】優勝 衣笠 乃愛(明海大学)・菊地 真結(明海大学)
2位 宮川 紗麻亜・中川 知香(Astrnarine)

〈体験会〉

- ・実施日 : 5月5日(木・祝)
- ・参加人数 : 60人
- ・講師 : 佐伯 美香
・元バレーボール・ビーチバレーボール選手
・アトランタ・シドニー五輪4位・北京五輪出場

浦田 聖子

- ・元バレーボール・ビーチバレーボール選手
- ・2008年日本ラインキング1位
ジャパンツアー、全日本選手権などで優勝を重ねる

所感： 久々のお台場での大会でしたが、大きなトラブルも無く開催することが出来ました。

開催前はコート傾斜や石の撤去など不安要素がたくさんありましたが、3日間通して参加者の怪我などはありませんでした。

別会場でトップツアーが開催されていたため、参加チームは比較的若い世代の選手が多くなりました。男女優勝チームをはじめ、上位入賞チームに多くの大学生が入り、強化の側面からも重要な大会となりました。

また、様々なビーチスポーツと合同で大会や体験会などを開催でき、とても有意義なイベントとなり、今後もイベントを通して、様々なビーチスポーツの皆様と交流が出来ると嬉しいです。



ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 JBVシリーズ株式会社安田カップ



若手選手が大いに活躍しました



物販ブース



ビーチバレーボール体験会の様子



親子でビーチバレーボールを楽しむ姿がありました



講師 佐伯 美香氏
高くジャンプしてボールをアタック



講師 浦田 聖子氏
ボールに親しむことからスタート

ビーチテニス

運営団体 : 一般社団法人日本ビーチテニス連盟

実施内容 : <JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022 ビーチテニス大会>

- ・実施日 : 5月6日(金)
- ・参加費 : 1ペア6,000円
- ・ランキング : 国内ランキングに反映
- ・参加チーム数 : 男女16チームずつ
- ・入賞チーム : 【男子】 優勝 山本 直晃・土肥 弘幸
2位 牧 篤夫・藤木 裕一
3位 向井 康太郎・坂田 康平
【女子】 優勝 宮坂 みさ・柴山 葵
2位 牧 萌美・辻本 有佳里
3位 永重 朋子・星野 久瑠実

<体験会>

- ・実施日 : 5月3日(火・祝)、5日(木・祝)、6日(金)
- ・参加人数 : 5月3日 120人
5月5日 80人
5月6日 1人
- ・講師 : 大住 寛
・一般社団法人日本ビーチテニス連盟普及本部長
・ビーチテニス公認指導員

柴山 葵
・2021年 全日本選手権 準優勝
・国別選手権日本代表

所 感 : <大会>

5/6のビーチテニス大会ですがGWとはいえ、平日ということもあり出場できる選手に限りがありました。比較的上位の選手が出場して盛況に終わることができました。

<体験>

ビーチテニスの体験イベントを行った3日と5日は、同じ体験会でもじっくり楽しめる日と、とりあえず楽しめる日があり、両日とも貴重な1日となりました。ビーチテニスは特にケガやトラブルもなく、参加して下さった大半の方に楽しんで頂けたかと思います。

今年のイベントは全体を通してバランスよく来場者が楽しめる構成になっていたと思います。キャパ的には、もう2、3団体さんが参入できる余地もあるので、今後更なる成長が期待できます。



JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022 ビーチテニス大会



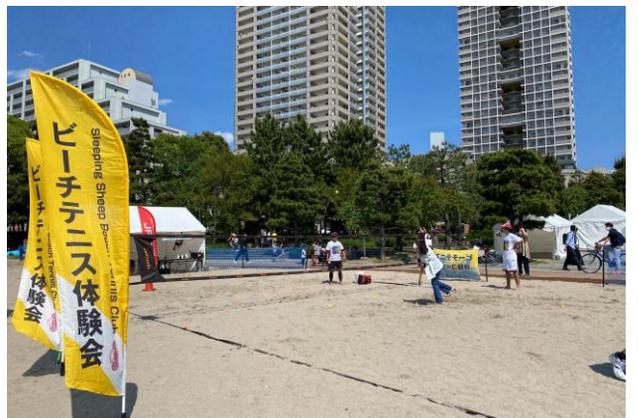
開会式の様子



公園利用者も立ち止まって大会を観戦していました



ビーチテニス体験会



参加者はボールを一生懸命追いかけていました



根木慎志氏もビーチテニスを体験



体験会に参加した子どもたちと記念撮影

ビーチサッカー

団体名 : 一般財団法人日本ビーチサッカー連盟
(主管 : お台場ビーチサッカーフェスタ実施委員会)

実施内容 : <お台場ビーチサッカーフェスタ2022 U-10>

- ・実施日 : 5月4日(水・祝)
- ・参加費 : 1チーム2,000円
- ・参加資格 : ○2012年4月2日以降に生まれた選手
○男女の性別は問わない
※公益財団法人日本サッカー協会への加盟登録の有無は問わない
- ・入賞チーム : 優勝 深川サッカークラブ
2位 深川レインボーズオレンジ

<体験会・エキシビジョンマッチ>

- ・実施日 : 5月5日(木・祝)
- ・体験会参加人数 : 65名 (1回目 26名、2回目 39名)
- ・エキシビジョンマッチ対戦詳細 :
 1. 関東ビーチサッカーリーグ1部所属男子チーム
(レヴェー横浜 VS 関東U23選抜)
 2. 関東女子ビーチサッカーリーグ1部所属チーム
(レヴェー横浜フラウ VS SONNE Kamogawa B.S.)
 3. Over40
(SONNE40 RE:Rise VS 蔵波BSレジェンズ)

所感 : 2日間通して、初めて体験するビーチサッカーに参加した子どもたちは裸足で走り回りボールを笑顔で追いかける姿がとても印象的でした。

クリニックを行ったスタッフもビーチサッカーをいかに楽しんでもらえるかと工夫して取り組んでいたと思います。

しかしながら両日共に天候が良く、砂の温度も上昇していました。次回は火傷の心配を考慮しておくべきと感じました。

今回、ピッチの中で子どもたちは楽しんでいましたが、次回は親と子が一緒にピッチの中で楽しめるような工夫をしたゲームを行いたいと思います。



お台場ビーチサッカーフェスタ2022 U-10



ボールを浮かせてパスをつなぎます



ゴールを決めて仲間とハイタッチをする子どもたち



大会に参加した子どもたちと記念撮影



エキシビジョンマッチの様子



白熱した試合展開に会場も盛り上がりました



ビーチサッカー体験会の様子



暑い中でも子どもたちは元気に走り回っていました

フレスコボール

運営団体：一般社団法人日本フレスコボール協会

実施内容：＜JAPAN BEACH GAMES® Festival フレスコボールオダイバカップ2022＞

- ・実施日 : 5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・参加費 : ○一般ペア 9,000円
○チャレンジペア 6,000円
- ・募集カテゴリー：男子・女子・ミックス
- ・参加者数 : 71組100名
- ・入賞チーム：【男子カテゴリー】 優勝 松浦 孝宣・外山 祐次
2位 赤塚 康太・芝 卓史
3位 新城 悠也・古川 元樹
【女子カテゴリー】 優勝 落合 真彩・青木 沙耶香
2位 宮山 有紀・風味 千賀子
3位 山本 彩佳・宮下 ゆめ花
【ミックス】 優勝 松井 芳寛・落合 真彩
2位 五十嵐 恭雄・岡井 花子(ベストラリー賞獲得)
3位 山口 桃子・赤塚 康太

＜体験会＞

- ・実施日 : 5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・講師 : 山下 祥
・一般社団法人日本フレスコボール協会ディレクター
・フレスコボールミウラカップ2019男子優勝
- ・参加人数 : 5月4日 200名
5月5日 166名

所 感： 今大会は、「JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA 2022」にフレスコボールも参加させていただき、フレスコボールだけでは集まらないような観客数のなか、大会、体験ブース等を行うことができました。

特にGW期間中ということもあり、数多くの方が足を止めて下さり、試合を観戦してくださいました。

選手も「こんなに多くの人に見られながらプレーするのは初めて」という方も多く、いい緊張感の中、すごく楽しみながらプレーする事ができたという方がほとんどでした。特に5分間で落球30球(強制終了)の組が1人も出なかったのは、選手の努力と会場の良い緊張感・高揚感がつくりあげたものだと感じています。

体験ブースでは、老若男女問わず多くの方が体験していただき、体験用ラケットの数が足りなくなってしまうほど大盛況でした。延べ人数では、2日間で約360名の方が体験。これも選手の皆様の素晴らしいラリーと体験ブースを手伝ってくださったボランティアの皆様のおかげです。

大会、体験共に素晴らしいものとなりました。これからも感謝の気持ちを忘れずフレスコボールの普及、発展に邁進してまいります。



JAPAN BEACH GAMES® Festival フレスコボールオダイバカップ2022



ラリーや打ち返すボールのスピードなどの技術点で審査



プレーした選手の健闘を称える参加者



男子カテゴリー入賞者との記念撮影



参加選手全員でフレスコボール大会を盛り上げていました



体験会の様子



ラリーが続くように慎重にボールを打ち返していました

スラックライン

運営団体：一般社団法人日本スラックライン連盟

実施内容：＜ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022

第3回GIBBON BEACH GAMES TOKYO ODAIBA BEACH SLACKLINES＞

- ・実施日：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・参加費：○GIBBON CUP 大人3,000円／子ども1,000円
○GIBBON Rookies CUP 1,000円
- ・募集カテゴリー：オープンクラス／マスタークラス／ジュニアクラス
- ・参加者数：33名
- ・入賞者：【 GIBBON Rookies CUP 】 優勝 後藤 優介
2位 久保田 羽紗
3位 伊藤 花音
小宮 佑理
- 【 GIBBON CUP ジュニア女子 】 優勝 桑原 未来
2位 田口 三華
3位 大嶋 暁子
日高 小春
- 【 GIBBON CUP ジュニア男子 】 優勝 中村 拓志
2位 宮下 楓
3位 清田 凜空
内田 光軌
- 【 GIBBON CUP マスター 】 優勝 楠本 忍
2位 舩岡 広一
3位 佐々木 康之
清田 直哉
- 【 GIBBON CUP 女子 】 優勝 岡澤 恋
2位 佐々木 燈
3位 竹部 茉桜
4位 須藤 美青
- 【 GIBBON CUP 男子 】 優勝 中村陸人
2位 菊川 信
3位 木下 晴稀
4位 徳武 怜
- 【 特別賞 】 楠本 忍、徳武 怜

＜体験会＞

- ・実施日：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・参加人数：5月4日 162名 / 5月5日 210名

所 感： 徐々に最高の環境で大会が無事に行えたこと、皆様に感謝しています。
 天気にも恵まれ、体験会も1日目162名、2日目210名と大変大勢の人に体験してもらえました。
 日本全国から集まった選手達も他の団体の選手たちに刺激を受けていたようです。



大会の様子



ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022
第3回GIBBON BEACH GAMES TOKYO ODAIBA BEACH SLACKLINES



大技を繰り出す岡澤 恋選手



来場者からも歓声と拍手が送られていました



子どもたちはラインの上で上手にバランスをとっていました



両手を支えてもらいながらスラックラインを楽しむ子ども

ビーチウッドボール

運営団体：日本木球連盟

実施内容：＜ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 ビーチウッドボール大村杯＞

・実施日：5月5日(木・祝)

・参加費：無料

・参加チーム数：11チーム51名

- 1) JPC&JJ (株式会社日本港湾コンサルタント)
- 2) 東洋建設本社チーム (東洋建設株式会社)
- 3) TOYO AMAMO'S A (東洋建設株式会社)
- 4) TOTO AMAMO'S B (東洋建設株式会社)
- 5) マルティー大阪 (東洋建設株式会社)
- 6) 東亜建設ブラボーTeam (東亜建設株式会社)
- 7) 東亜建設アルファTeam (東亜建設株式会社)
- 8) 新地A
- 9) 新地B
- 10) シバタ工業 (シバタ工業株式会社)
- 11) マリーノエコー (株式会社エコー)

・順位：優勝 シバタ工業 (シバタ工業株式会社)
 2位 マリーノエコー (株式会社エコー)
 3位 TOTO AMAMO'S B (東洋建設株式会社)
 4位 マルティー大阪 (東洋建設株式会社)
 5位 東亜建設ブラボーTeam (東亜建設株式会社)
 6位 TOYO AMAMO'S A (東洋建設株式会社)
 7位 新地A
 8位 JPC&JJ (株式会社日本港湾コンサルタント)
 9位 東亜建設アルファTeam (東亜建設株式会社)
 10位 東洋建設本社チーム (東洋建設株式会社)
 11位 新地B

<体験会>

・実施日：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)

・参加人数：5月4日 50人

5月5日 20人

所 感：5月4日 (PM12:00 ~ PM16:00)

JBGFお台場でのビーチウッドボールの初日は午後12時頃より開始し、主にビーチウッドボールの体験会と講習会でした。参加者は半日で親子連れなどを含めて約50名でした。天気にも恵まれて大盛況だったと感じています(前回のJBGFお台場と比較して)。

5月5日 (AM9:00 ~ PM14:00)

連日の晴天のもと、2日目の午前中は「大村杯」のビーチウッドボール大会でした。各企業・団体様から52名の参加があり、大いにビーチウッドボールを盛り上げていただきました。毎年(毎回)、この「大村杯」を継続していただけたら、ビーチウッドボールの普及は加速すること間違いなしだと実感しました。2日目の午後は体験会と講習会でしたが、途切れることなく体験希望者が現れ、福島に戻る時間が3時過ぎとなり、うれしい悲鳴のもとお台場を後にしました。



ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 ビーチウッドボール大村杯



日本木球連盟会長 新谷 崇一氏よりルールを説明



木球を打つ強さと砂の傾斜をみながらコースを進めていきます



ビーチウッドボール大村杯優勝カップ



優勝チーム「シバタ工業」と記念撮影



入賞したチームに副賞を授与

テックボール

運営団体 : 一般社団法人日本テックボール協会

実施内容 : <ビーチテックボール大会 in JBG®Fお台場2022>

- ・実施日 : 5月4日(水・祝) 、5日(木・祝)
- ・参加費 : 【シングルス】 1,500円
【ダブルス】 3,000円
- ・参加数 : 【シングルス】 12名
【ダブルス】 8チーム16名
- ・入賞 : 【シングルス】 優勝 WASSE
2位 菅原佳奈枝
3位 Meimi
【ダブルス】 優勝 WASSE・菅原佳奈枝
2位 Meimi・サイモン矢島
3位 長谷部まこ整ってない・マルセロ
4位 新井誠弥・

<体験会>

- ・実施日 : 5月3日(火・祝) 、5日(木・祝)
- ・参加人数 : 5月3日 180人
5月4日 60人
5月5日 60人
- ・講師 : Wasse (早稲昭範)
・一般社団法人日本テックボール協会代表理事
・テックボール日本代表
・テックボールアジアチャンピオン
菅原佳奈枝
・テックボール日本代表
Meimi
・テックボール日本代表

所 感 : 私たちテックボール協会は「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場」への参加は今回が初めてで、当初はコロナ禍の不安もありましたがイベント当日は「場所、集客、天気」に恵まれ最高の1日となりました。

また、ボランティアスタッフの皆様にも多大なご支援を頂き協会一同この場を借りて感謝申し上げます。



ビーチテックボール大会 in JBG®Fお台場2022



大会の様子



足や頭を使ってボールを返します



瞬発力の素早さで際どいボールも拾って返していました



テックボールの試合を観戦する来場者



入賞者記念撮影



テックボール体験会の様子



ビーチサッカーの大会に参加した子どもたちの多くが
テックボールを楽しんでいました

アクアスロン

運営団体 : 一般社団法人東京都トライアスロン連合

実施内容 : <JBG®F2022お台場ビーチアクアスロン>

- ・実施日 : 5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・種目 : 【スタンダードの部】
スイム500m×3周回(1.5k)+ビーチ含むラン1.0k×5周回(5.0k)
【スプリントの部】
スイム500m×1周回(0.5k)+ビーチ含むラン0.5k×5周回(2.5k)
- ・参加費 : 【スタンダードの部】 9,000円
【スプリントの部】 8,000円
- ・参加資格 : ○高校生以上の男女
○JTU加盟競技団体登録者
(未登録者はワンデーパス登録+1,000円)
○ウェットスーツ着用義務
- ・参加数 : 89名

所感 : <大会結果について>

準備期間、対象者(選手)募集期間が短かったため89名と少人数の参加となりました。事故、救急搬送もなかったです。

ビーチは大会占有ではなかったため、コースの規制ができず、一般のお客様と混在したコースでのレースとなり、トラブルが発生しないかが不安でした。一般のお客様からのクレームはなかったでしょうか。出来れば、レース時間はコース(ビーチランコース)を占有させていただきたいと思いました。

多くのボランティアの皆様にお手伝いしていただいたことに感謝しています。レース中、ランコースでボランティアの皆様が一般のお客様に注意勧告してくださっていたことで、安全なレース(大会)ができたと思います。

選手からも通常の大会とは違っていただけにクレームもなかったのは良かったです。

スイムコースは本来は一周回750mですが500mしか取れず、スタンダードレースは500m3周で実施しましたが、出場選手が少なかったのでコントロールは出来ましたが、参加人数が多くなるとコントロールは厳しいと思います。

ランコースと同様、参加選手が多い場合は、占有しないと厳しいと思いました。

<イベント所感について>

他競技団体も多く参加されていたため「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル」としては、楽しいイベントでした。

毎年実施され、参加できるのであれば、トライアスロン(アクアスロン競技)レース内容の検討も必要ですので早い段階から準備、選手募集をしたいと思います。

いい経験ができたことに感謝しています。



JBG®F2022お台場ビーチアスロン



大会の様子



スイムの時はライフセーバーが近くで監視



陸からもスタッフが海上の状況を確認



スイム後にランニングウェアに着替えビーチを走ります



トライアスロン展示ブース

フライングディスク

運営団体：一般社団法人日本フライングディスク協会

実施内容：〈体験会〉

・実施日 : 5月4日(水・祝)、5日(木・祝)

・参加人数 : 5月4日 102名

5月5日 146名

所感：2日間で約250名の方がフライングディスクを体験したが、その中に何かしらの形でフライングディスクに触れている方が増えており、前回の「JBGFお台場」の時よりも幾分普及が進んでいると実感した2日間でもありました。

複数のビーチスポーツが協力することで魅力をより広く発信できるJBGFの意義は大きく、関係者の皆様に大変感謝しています。



親子でフライングディスクを楽しむ姿が多くみられました



基本的な投げ方を練習



手で挟むようにディスクをキャッチ



遠くの的めがけてディスクを投げる子ども



子どもたちは何度もチャレンジしていました

ビーチフラッグス

運営団体： NPO法人日本ビーチ文化振興協会

実施内容： <オールスタービーチフラッグス大会>

- ・目的：各競技団体から代表選手を選出していただき、ビーチフラッグス大会を実施。日頃鍛え上げられた身体を発揮し、会場に華を添えた。
- ・実施日：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
- ・入賞者：優勝 阿部 速秀選手（ビーチサッカー レヴェー横浜所属）
2位 岸田 直也選手（フレスコボール）
3位 新城 大樹選手（フレスコボール）

<海辺の安全教室・ビーチフラッグス体験会・走り方教室>

- ・実施日：5月5日(木・祝)
- ・参加人数：90人（1回目 50人、2回目 40人）
- ・講師：遊佐雅美
 - ・公益財団法人日本ライフセービング協会認定インストラクター
 - ・競技種目『ビーチフラッグス』元世界チャンピオン
 - ・全日本ライフセービング選手権大会ビーチフラッグス女子元チャンピオン

猪爪賢史

・ライフセーバー

中本恵子

・ライフセーバー

所感： 会場が変更になり、お客様への周知が少なく会場を間違えて集まってしまったお客様が多く、会場全体でのアナウンス、または開会式にて変更になったアナウンスをこまめに入れた方がよかったと感じました。

海辺の安全教室（紙芝居）では、子どもだけでなく保護者の方にも聞いて頂くことができ、海水浴シーズンを前に海辺で過ごす正しい知識やライフジャケットの着用の仕方を啓発することができました。

オールスタービーチフラッグスでは、各競技団体様から選出していただき、白熱した大会を行って頂き、観戦しているお客様からも、観ていて楽しかったと多くの声を頂きました。

予定していた車椅子ビーチフラッグスは、専用の車椅子が借りれなかったと前日に知ったので代打案での開催が出来ず、とても残念でした。来年は、車椅子ビーチフラッグスを開催できるようにしたいです。

日本財団から参加して下さった「ぼ活！」のボランティアスタッフの方が4名お手伝いして下さり、スムーズな進行ができました。ボランティアの皆様のフットワークの軽さに感銘を受けました。ご協力頂き感謝申し上げます。

【全体の所感】

5日の日は、どの競技団体の体験会も多くのお客様が参加していて、「久しぶりにイベントに参加でき、子どもたちも楽しんでいた」というお声を頂きました。ただ家族連れ以外のお客様の中には、体験会が混雑していたので体験を遠慮してしまったと言う声もありました。

私も各競技団体の競技を体験させて頂きましたが、どの競技団体様も親切・丁寧に教えてくださり、それぞれの競技の魅力を体験から感じることができました。

今回、サプリメントもアダプトゲン製薬様のエクステンドのサンプリングのお陰で熱中症予防や疲労回復をすることができました。



オールスタービーチフラッグス大会



決勝戦は互角の戦いとなりました



オールスタービーチフラッグス大会参加者と記念撮影



走り方教室



ビーチフラッグス体験



わかりやすいルールで子どもたちに大人気



海辺の安全教室



ライフジャケット着用体験

ビーサン跳ばし

運営団体：ビーサン協会

実施内容：〈ビーサン跳ばし選手権inジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022〉

- ・実施日：5月5日(木・祝)
- ・講師：岩井信之(ビーサン協会会長)
- ・参加人数：136名(大人 72名、子ども(小学校4年生以下) 64名)
- ・入賞者：

【子ども部門】	優勝 たなか えみさん	6m97m
	2位 たなか はなさん	5m22cm
	3位 すいよし さつきさん	4m38cm
【大人女性部門】	優勝 いしがみ かなさん	13m80cm
	2位 すずき くるみさん	13m07cm
	3位 おおいし れいこさん	11m78cm
【大人男性部門】	優勝 なかむら けんいちさん	18m80cm
	2位 たなか いぶきさん	18m52cm
	3位 さとう ゆうすけさん	18m44cm

所 感： 当日の天候がイベント日和で良かったです。会場も急遽変更となりましたが例年通りの場所でしたので準備や運営がスムーズに行えました。ボランティアスタッフのご手配もありがとうございました。ビーサン協会からも2名のスタッフを配置し滞りなく運営することができました。

特筆することは今回のボランティアスタッフのみなさまの活動が非常に助かったという事です。運営中もご自分から率先して行動していただき、分からないことがあればすぐに聞きに came ました。自発的に参加頂いたボランティアスタッフというのが、これほどまでに違うのかと驚きを隠せません。次回もぜひご協力頂きたいものです。

参加された方ですが予想をはるかに超える方々にご参加いただきました。当初は人数制限を行う予定でしたが何とかみなさんを受け入れることができ良かったと思っています。

コロナ対策は受付での検温を消毒、マスクの着用。公式ビーサンの貸し出しはボランティアスタッフがアルコール消毒を行っていただき、混乱することなく貸し出すことができました。貸し出しに関して参加から問い合わせがあるかと想定していましたが特に何もなかったです。コロナ対策に関してですが特筆することはありませんでした。「気にされる方は基本的に来場しない」「楽しもうと思われている方は対策をして来る」といった感じなのかもしれません。

(もちろん対策は必要ですが)

急ではありましたが鈴木杏花さんにも参加いただき、MCの小林真実子さんと共にデモンストラーションを行い、とても華やかなオープニングとなりました。会場の雰囲気を読みながら進行をしていただきとても助かりました。流石アナウンサーさんですね。

PAですがやはり必要だと思います。予想を超える参加者と同時進行で別のブースがすぐ近くにあるので声が届きにくい状況でした。コロナ対策の為、マスクの着用をしている事に加えて大声で叫ぶことが良しとされないの中ではPAは必要だと思います。

全体を通して3年ぶりでしたが、開催出来て本当に良かったというのが一番の感想です。地方では、まだまだイベントに関して「出来ない」という空気がありますが、東京など都会での運営状況を見ていると思います。対策は本当に大変だと思いますが、少しずつ色々な事が再開できるようにと願っています。そして自分たちの予想以上に外に出て色々参加したいと思っている方が大勢いるのだと思いました。



受付の様子



ビーサン跳ばしのルール説明



恒例の参加者と一緒にエイエイオー！



ビーサン跳ばし選手権の様子



鈴木杏花さんによるデモンストレーション



子どもだけでなく大人も童心に返ってビーサン跳ばしを楽しんでいました



表彰式
今回の最高記録は18m80cm



ボランティアスタッフの方と記念撮影

ビーチリトミック

運営団体：ボディサクセス21

実施内容：＜ビーチde太鼓・ビーチdeリボン体操＞

・実施日：5月5日(木・祝)

・講師：山田正美
樋口ますみ

・参加人数：【ビーチde太鼓】 60人（1回目 30人、2回目 30人）
【ビーチdeリボン体操】 82人（1回目 32人、2回目 50人）

所 感： ●最初のプログラムがセレモニーの後でしたが、時間も押していた事もありバランスボールを運ぶ時間、ヘッドセットマイクをつける時間が少なく慌てて始まりました。

- ボランティアの方も親子で来ている方が多く、「ビーチde太鼓」に参加して下さり終了後には「一緒に楽しめました。」との声をいただきました。
- ボランティアに外国人男性の方がいらして、その方が積極的にリボンを配り、外国の方の参加も多く、世界の方との交流が出来た気持ちになりました。

今回は、リボンを最終ステージ終了後、参加者にお配りしました。当初は最初のステージ終了後に持ち帰りを希望する子がいるのではないかと心配もありましたが、その様な事もなく結果的に良かったと思います。

反省点と致しましては、ボランティアの方が午前と午後で入れ替わりがあった為、依頼内容の伝達が難しい状況でした。今後は内容を記載したものを用意するなどして、どなたでも分かる様にする必要があると考えます。

多くの方が携わるイベントでは、事前準備、事前確認の必要性を再認識しました。



着ぐるみを着て軽快に踊る講師を見ながら子どもたちも一緒になって身体を動かしました



ビーチde太鼓



アニメ「鬼滅の刃」の曲に合わせて太鼓を叩き、最後はかっこよくポーズを決めていました



ビーチdeリボン体操



色鮮やかなリボンをクルクルと回して踊る子どもたち

コースタルローイング

運営団体：公益社団法人日本ボート協会コースタルローイング委員

実施内容：〈体験会〉

- ・実施日　：5月3日(火・祝)、5日(木・祝)
- ・講師　　：日本ボート協会、連携ボランティア、千葉大学漕艇部員
- ・参加人数　：5月3日　90人
 5月5日　132人

所感：両日は好天に恵まれたこともあり多くの家族連れを賑わうイベントとなりました。周囲の他競技との相乗効果もあり、訪れた一般客のほとんどがボート未経験の方々でした。競技志向でなくレリレーションとしても乗りやすいコースタル艇ならではの安全な試乗が提供できることもあり、最長3時間待ちの人気アクティビティとして注目を得ることができました。また、最終日にはビーチゲームズ日本招致プロジェクトナビゲーターであり参議院議員の朝日健太郎氏にも親子で乗艇頂き、コースタルの現状と五輪への展望に深い関心を寄せてくれました。

今後も類似の試乗会を各地で重ねていくことで競技の認知度を高め、将来オリンピック種目としての啓蒙も行っていきたいと思います。



息を合わせながら漕ぎ進みます



コースタルローイング体験の様子



ライフジャケットを着用して乗艇



お台場ならではの景観を楽しんでいました



砂浜から台場跡近くまでの往復コース

モルック

運営団体：一般社団法人日本モルック協会

実施内容：＜体験会＞

・実施日：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)

・参加人数：5月4日 152名

5月5日 226名

所感：5月4日、5日両日、日本ビーチ文化振興協会様からのお誘いを受け、日本モルック協会として参画させていただきました。

モルックは、フィンランド発祥の投擲競技で、ボウリングのピンに見立てた「スキttl」を、円柱状の「モルック棒」で投げ倒し、点数を競い合うスポーツです。

子どもから高齢者、そして障がいのある方全ての人が、同じフィールド同じルールで、競い楽しめるユニバーサルスポーツの一面も持ち合わせています。

現在、当協会ではユニバーサルモルック推進事業として『いつでも、どこでも、誰とでも、そしていつまでも』をスローガンとして活動しております。

今回は、「どこでも」に焦点を当て、初めて「ビーチモルック」に取り組まさせていただきました。初めての試みでもあり、色々と頌平さんにご相談させていただき、4名のスタッフ、そして砂浜と林間の中に、それぞれコートを設置させていただきました。

当日は好天にも恵まれ、5万人の来場者、そして378名の方々にモルックを体験していただきました。見知らぬ家族さん同士の対戦でも、すぐに打ち解けた雰囲気ゲームを楽しんでおられたり、大学生のグループでは、楽しすぎて「大学内にモルックサークル作ります！」との声をいただいたりと、反響の大きさに驚いております。

またワインを飲みながらおしゃべりに、モルックを楽しんでいたご夫婦の姿、最終日レインボーブリッジに沈む夕日など、全てがお台場のローケーションと相まって、『休日ビーチで過ごす』新しい生活様式としてのビーチスポーツの素晴らしさを体感いたしました。

またご一緒させていただいた競技団体の皆様と、協働の輪が広がりましたことも、大きな収穫となりました。運営面においても、大いに参考にさせていただくこと多く、次回参加の折にはバージョンアップした「ビーチモルック」を披露できればと考えております。



モルックの受付には多くの方が参加を求めてきました



スキットル



目標をさだめて高得点を狙います



1本だけピンが倒れた場合、ピンに書いてある数字が得点となります



2本以上ピンが倒れた場合は倒れた本数が得点となります



投げる力と距離感をつかむのが意外と難しい



モルックを楽しみながら森林浴

車いすバスケットボール・ボッチャ

運営団体 : 公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター

実施内容 : <体験会>

- ・実施日 : 5月5日(木・祝)
- ・講師 : 根木 慎志
 - ・パラリンピアン
 - ・公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター推進戦略部 「あすチャレ！」プロジェクトディレクター
 - ・「あすチャレ！ School」講師
 - ・シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール日本代表キャプテン
 - ・東京2022パラリンピック選手村副村長

伊吹 祐輔

- ・公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター

- ・参加人数 : 【車いすバスケットボール】 164人
【ボッチャ】 172人



車いすバスケットボール体験の様子



ゴールに向かってシュート



講師とボランティアスタッフと一緒に喜びを分かち合いました



ジャックボールと呼ばれる白いボールに赤・青のボールを投げたり転がしたりしていかに近づけるか競う競技



子どもたちも夢中でポッチャを楽しんでいました



参加者とハイタッチ

ビーチチア&ダンスコンテスト

運営団体：一般社団法人チアスピリット

実施内容：〈ビーチチア&ダンスコンテストJBG®Fお台場2022〉

- ・実施日 : 5月5日(木・祝)
- ・参加費 : 1人3,300円
- ・参加資格 : ○性別、年齢不問
○ダンスジャンルは問いません
○チーム人数制限なし（1団体2チームまでエントリー可能）
- ・参加チーム数 : 12チーム 103名
 - 1) D♡Dolls
 - 2) Yellow sparkle
 - 3) Blue wish
 - 4) ICSC FAIRIES Athletics
 - 5) K・Y・A
 - 6) ダンススタジオUNISTA(ユニスタ)
 - 7) COLORFUL☆BRIGHTS
 - 8) キッズチアリーディングスクールLino Keikies
 - 9) ParaCheer ShinySmiles
 - 10) Powerful Princess
 - 11) Shiny Princess
 - 12) DU
- ・優勝チーム : キッズチアリーディングスクールLino Keikies
- ・特別賞チーム : D♡Dolls
- ・ユニバーサルチーム : ParaCheer ShinySmiles
- ・ゲストダンサーチーム : Astronauts

実施内容： <ストリートチア&ダンス>

ステージから降りて、会場広場でチア&ダンスのパフォーマンス。アウトドアならではの臨場感と元気が溢れ、突然現れたチームのダンスに会場は大いに盛り上がり魅了しました。

- ・実施日 : 5月5日(木・祝)
- ・パフォーマンスチーム：キッズチアリーディングスクールLino Keikies（優勝チーム）
D♡Dolls（特別賞チーム）

所 感： 今回参加されたチームの方からたくさんの感謝のお言葉をいただきました！

コロナ禍でなかなか発表の場がなかったパフォーマーの方々に素晴らしい機会をいただき、本当にありがとうございました。



ビーチチア&ダンスコンテストJBG®Fお台場2022



12チーム103名のチアリーダーたちが圧巻のパフォーマンスを披露しました



ユニバーサルチーム「ParaCheer ShinySmiles」によるパフォーマンスは会場をさらに盛り上げました



審査員 吉澤 頌平(JBGFお台場実行委員会)
よりトロフィーを授与



優勝チーム
キッズチアリーディングスクールLino Keikies



全参加チームと記念撮影



ストリートチア&ダンス



パワフルなダンスに観客も魅了されました



パフォーマンスする子どもの姿を撮影する保護者

ビーチヨガ

講師：KEI

実施内容：・実施日：5月4日(水・祝)
・参加人数：60人



講師 KEI



ビーチヨガの様子



初夏のビーチで体を伸ばす気持ちよさを体感



親子で参加していた方も多くいました

お笑いライブ

ゲスト：ありんくりん（吉本興業 所属）

実施日時：5月4日（水・祝）①12:00～、②14:00

5月5日（木・祝）①14:00～14:15



ありんくりん



お笑いライブの様子



沖縄の文化や社会背景を取り入れたネタを沖縄の方言と英語でテンポよく会話し観客を魅了



琉球三味線でビーチは沖縄感満載



ステージではフレスコボールを披露しました

心のバリアフリー

目 的： 困ったときにすぐ声を掛けられ、手を差し伸べ、手助けできる習慣作り

近年のバリアフリーとは、ハード（街や施設の作り方）づくりに特化してはいましたが、心のバリアはまだ多分にあり、困ったときにすぐ声を掛けられるか、手を差し伸べるか、手助けをお願いできるか、ハードルが高いのが現状です。

ハンディキャップのある方々にとってビーチ・海は気軽に行ける場所ではなく、遠い存在にあります。しかし、ビーチ・海は多くの恩恵を受けてくれて、誰もが恩恵を受ける権利があります。

道が無くても、例えば親や親友が同じ状況なら背負って一緒に行けるはず。

心地よいと感じるビーチ・海だからこそ、オープンな心で人と接することができる『心のバリアフリー』を作る最適な場所であることから素直に声を掛けられて、手を指し伸ばせる習慣を育むことです。当協会ではビーチ・海に老若男女、ハンディキャップがある方、みんなが友達になれる場所としてビーチの活用を推進します。

実施内容： ・パラスポーツの体験プログラム
・ビーチスポーツへの参加



パラスポーツ「ボッチャ」



ステージ登壇・降壇の補助



ビーチテニス体験



ユニバーサルチーム「ParaCheer ShinySmiles」によるパフォーマンス

モビマット

目的：『ビーチバリアフリー』誰もが自然を楽しむことができる、バリアを超えるバリアフリーの在り方。

自然のスポットはあるがままの自然を楽しむ場所です。年齢・障害の有無に関わらず、旅やレジャーの楽しみは「バリアを越えることを楽しむこと」でもあると言えます。バリアフリーはバリアを越える方法によっても実現できます。例えば、清水寺の舞台までの車いすも通れる道、富士山を登るための休憩の仕方、サポートの手配の方法など、バリアを取り除かなくてもバリアフリーにすることは出来るのです。

そして、砂の上にゴムマットをしくだけで、海に行くことができるのです。

主催： NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター

実施内容： 車いすの方やベビーカーの方も砂浜に降りれるよう砂浜にモビマットを設置

所感： 多くの方が足を運ばれるイベントでした。

参加された多くの方に、バリアフリーなビーチを体験して頂けたと思います。

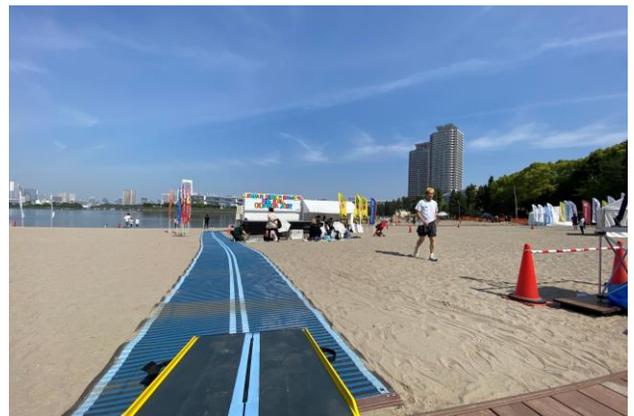
車いすの方だけではなく、ベビーカーの方々にも砂浜を波打ち際まで楽しんで頂けたようでした。

もっと多くの障がいのある方に足を運んでもらえるように、情報発信の仕方やまとまった情報の提供の仕方をする必要があるように感じました。

障がいのある方が興味を持ちそうなコンテンツをわかりやすく発信すること、会場でどのような時間・空間を過ごせるのかをわかるようにするのが良いと思いました。



モビマットを設置



園路から砂浜に降りやすいようスロープを設置

活動記録

ボランティア活動

日本財団ボランティアセンター ボランティア活動

活動日 : 5月4日(水・祝)、5月5日(木・祝) 2日間

参加人数 : 87名 (親子ボランティア5組25名、一般ボランティア62名)

活動内容 : ・各競技団体が実施する試合や体験の運営サポート

・来場者対応

・ビーチクリーン

JOURNAL

ジャーナル

親子も体験！初夏のビーチで、スポーツボランティア！～ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022～

2022.05.20



大型連休中の5月3日から6日にかけて、「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022」が、お台場海浜公園おだいばビーチ（東京・港区）で開かれ、4日と5日の2日間には「ぼ活！」サイトで募集したボランティア、のべ87名が活躍しました。今回初めて募集した、親子11組25名（親11名、子ども14名）も含まれています。

このフェスティバルでは「ビーチ文化」をテーマに、ビーチバレーボールやアクアスロン、ピーサン跳ばしなどのビーチ・マリンスポーツを中心に18競技の公式戦や体験会が行われ、ボランティアのみなさんはそれぞれ、競技ブースの運営サポートや清掃活動などで力を発揮しました。今回は、5日の活動の様子をレポートします。



「こんな機会を待っていました！」と話してくれたのは、小学5年生の湊斗さんと親子で参加した藤山瑞恵さんです。4年ほど前に家族でマラソン大会のボランティアに参加して以来、親子で参加できる活動を探していたそうです。

「どんなイベントにも支える人たちがいることに気づき、支える楽しさも息子に体験してほしい。そして、参加者の立場になったときには支えてくれる人たちへの感謝の気持ちをもてるような体験になれば」と参加理由を話してくれた瑞恵さん。「ぼ活！」で募集して昨年11月に福島で行った「復興×農業ボランティア」にも一人で参加して、そんな思いをますます強くしたと言います。



この日は、リボンなどを使いながら体を動かす「ビーチリトミック」の運営サポーターとして用具の準備をしたり、会場内のゴミ収集や清掃イベントなどで幅広く活動。湊斗くんも「ゴミ拾いは初めてだったけど、林のなかでお弁当のゴミをいっぱい拾いました」と、やりがいを感じてくれたようです。瑞恵さんも「子どもたちも楽しめるイベントのなかにボランティアの機会を作っていただき感謝です。息子ががんばっていて、いい時間になりました」と笑顔で話してくれました。

そんな湊斗くんと初対面ながら同い年だったこともあり、「お友だちになれた」と仲良く活動に励んでいたのは沢辺維吹くんです。「ママに、社会貢献ができるからと誘われました。ビーチは、見た目はきれいなのに、ゴミがめちゃくちゃ多かった。ポイ捨てはダメって思いました！」

一緒に参加した母の裕子さんは東京2020/パラリンピックで初めてスポーツボランティアを体験。「最初は『一生に一度しかない』とミーハーな動機でしたが、やってみたら、すごく楽しくて、息子にもぜひ体験させたいと思っていました。今日はその第一歩。暑い中、よく頑張っていたと思います。これからもマラソン大会などに一緒に参加したいです」と手ごたえを語ってくれました。

他にも多くの親子ボランティアが活動していました。笑い合い、助け合いながら、親子のきずなも深まったのではないのでしょうか。



東京2020大会のレガシー！ボランティアにはまった人たち

今回のボランティアの大半はボランティア経験者で、長く続くコロナ禍で活動機会が少ないなか、久しぶりのボランティア活動にやりがいと楽しさを実感していました。なかでも多かったのは、東京2020大会をきっかけに、「ボランティア活動に目覚めた」という人たちです。



フランス出身で日本在住歴20年以上になるというアンドレ・フレドリックさんもその一人。東京2020大会の際は、オリンピックでは武道館で、パラリンピックでは複数の会場で通訳などを担当し、今回は「ビーチスポーツも面白そう」と応募したそうです。担当したのは、日本の羽子板のようにラリーをつづける、ブラジル発祥のニュースポーツ「フレスコボール」の体験会です。参加者の検温や用具の貸し出しなどに加え、積極的に通路に出て体験参加を促す声かけも行っていました。

「赴任歴のあるブラジルのスポーツをPRするお手伝いできてうれしい。今後はビーチクリーン活動などにも参加したいです」と額に光る汗をぬぐいながら話していました。

フレドリックさんとペアで活動していたのは安部慎祐さんです。24歳の大学院生で、東京2020大会ではオリンピック選手村で活動し、「テレビで見ていた選手をサポートしたり、日常生活ではできない体験ができました」とボランティアの楽しさを体感。今年の東京マラソンにも参加して、この日が3回目の活動でした。

「フレスコボールは初めて見ましたが、実況放送もあって、参加者も観客も楽しそうなスポーツ。僕も楽しく活動しています。フレドリックさんも頼りがいがあって助かっています。多様な人と協力して活動できることもボランティアの魅力ですね」と笑顔でした。



写真左：安部慎祐さん、写真右：アンドレ・フレドリックさん

阿久津夏代さんも、「日本にオリンピックが来るなんて、めったにないこと」とボランティアに応募し、ビーチバレーボール会場で活動。「トップ選手の競技を見たり、素敵な仲間もたくさんできました」とボランティアの醍醐味を体験したことから、同じビーチスポーツのイベントということもあり、この日も参加したそうです。綱渡りのように、二点間に張った専用のライン（テープ状のロープ）上で、アクロバティックな動きを行う「スラックライン」ブースを担当し、「間近で、こんなすごいパフォーマンスが見られて、私自身も楽しんでいます。これからも機会があれば、さまざまな活動に参加したいです」と声を弾ませていました。





ボランティアのベテランたちも、活躍！

山賀芳則さんも、「スポーツ活動のボランティアは東京2020大会が初めて」だったそうですが、長年、町内会の防火防災活動に携わってきたというボランティアのベテランでした。

今回は、「ピーチのスポーツって、いろいろあるんだな。見てみたいな」という興味もあって参加。木製のピンを使うボーリングのような競技、「モルック」の体験会のサポート担当でしたが、他にも、地元の活動で培った機転を利かした行動力で重要な役割を果たしていました。



活動中にふと、ブース前の通路にボツンと立っている3歳くらいの男児に気づいた山賀さん。「お父さんかお母さんは？」と声をかけると、「いない～」と言って泣き出してしまったので、優しく手をつなぎ、名前を聞きだし、「〇〇くんのお父さ～ん」と発しながら会場内を探して歩きました。5分ほど歩くと、お父さんが駆け寄り来てくれて、無事に引き渡すことができました。「ほっとしました」と笑顔で話してくれました。

森脇亜由美さんは職場のボランティアサークルに入って以来、30年以上も活動しています。福祉施設で障害のある子どもたちと遊んだり、スポーツ活動のサポートなどを行ったりしているそうで、「子どもの頃、兄や姉が遊んでくれて嬉しかったので、今は『お返し気持ち』で参加しています」。この日は車いすバスケットボールとポッチャの体験ブースを担当。参加希望者が途切れない人気ブースで、ボール拾いや審判など忙しく活動していました。





「スポーツが大好き」で、東京2020大会でも活動したという森脇さん。実は聴覚に障害があり、東京2020大会の時は、最初は不安もあったそうですが、視覚に障害のある人も参加しており、また自身も手話のできる人のサポートも受けながら、充実した活動ができたそうです。「障害者として特別視されるのではなく、『ボランティアの森脇』として、皆さんと一緒に活動できてうれしかったです。東京大会以降、障害のある人に対する周囲の見方も変わったようでうれしく感じています。こうした状況がもっと広がってほしいです」と語ってくれました。

そんな森脇さんをこの日、手話でサポートしていたのは福田ひろ枝さんです。数年前に東京マラソンで初めてスポーツ活動のボランティアに挑戦し、東京2020大会を経て、今回が3回目の活動でした。手話は7年前から学び始めたそうですが、この日初対面だった森脇さんもサポートしながら活動。「どれだけ役に立っているかわかりませんが、お互いに楽しく活動できればいいなと思います」と手話を交えて話す福田さんに、森脇さんは笑顔でうなずきながら、「ありがとう」を表す手話を何度も繰り返していました。



写真左：福田ひろ枝さん、写真右：森脇亜由美さん

初夏のさわやかな好天に恵まれたこの日、会場には多くの来場者が訪れ、どのブースもにぎわっていました。こちらで紹介したエピソードはほんの一部。今回参加したすべてのボランティアのみなさんにもきっと、それぞれの参加理由があり、それぞれの楽しさや達成感があったことでしょう。

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 ホームページ
<https://jbgf.jp/odaiba2022/>

日本ビーチ文化振興協会（ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルフェスティバルお台場実行委員会事務局）ホームページ
<https://www.jbeach.jp/>



設営準備をするボランティア



受付の様子



各競技団体の運営をサポートいただきました



ビーチクリーンやレクリエーションにも参加し、ビーチライフを満喫いただきました

活動記録

ビーチ×環境活動 ブルービーチプロジェクト

海辺を守ろう！創ろう！育てよう！「ブルービーチプロジェクト」

目 的： 人が海辺と共存することで生まれる「賑わい空間の創出」を目的に、ビーチスポーツの普及、水辺安全教室を通しての青少年育成、はだしによる健康増進などを通して、地域の活性化を推進しています。活動している中、年々深刻になる海辺の浸食やゴミ問題に「**島国日本の大切な海辺、通年集える環境を創ろう！**」という志から、ビーチを使用するアスリートを中心に、2008年に「**海辺を守ろう！運動**」をスタートしました。これからも海辺で活動する団体の使命として、次世代によりよい海辺環境を引き継ぐように「**海辺を守ろう！創ろう！育てよう！ブルービーチプロジェクト**」と名称を改め、活動の強化を図ってまいります。

イベント最中にはビーチクリーンを欠かさずに！遊・快・安・心 『ブルービーチプロジェクト』

海辺で快適に過ごすためには、

- ・『遊』ぶ はだしになって健康的に
- ・『快』い 環境にするためビーチクリーンは欠かさずに
- ・『安』心 ライフセーブの心得で
- ・『安』全 防災訓練を実施しよう。



ビーチクリーン

『拾う！出さない！持ち帰る！』ビーチクリーンで快適なビーチ環境を継続しよう。



遊



『竹ひび一人一本設置しよう！』次世代の子どものために泳げる海に再生するため、伝統漁法である浅瀬に立てた竹の支柱柵で海苔やカキを成長させ生物生態系の向上と水質浄化で泳げる海に復活することを目指した活動です。
主催：認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会

安 心



『自分の身は自分で守る』海辺の正しい知識を学ぼう。

安 全



避難訓練

海辺の防災訓練で避難経路を確認しよう。

海辺を守ろう！創ろう！育てよう！「ブルービーチプロジェクト」

実施内容：・「ブルービーチプロジェクト」ブース出展

・ビーチクリーン

『拾う！出さない！持ち帰る！』ビーチクリーンで快適なビーチ環境を継続しよう。

『ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022』では、オリジナルビーチクリーンバックでビーチクリーンを実施いたします。

協力：フジテレビCSR・SDGs推進プロジェクト



メッシュ素材で作られており、砂だけ落ちゴミだけ残る「オリジナルビーチクリーンエコバック」

ブース展示物



ブルービーチプロジェクトブース



ブルービーチプロジェクト説明パネル



一般財団法人みなと総合研究財団
「ブルーカーボン」パネル



海に学ぶ体験活動協議会 (CNAC)パネル



フジテレビキャラクター「ラフくん」と
お台場ビーチクリーン大使の鈴木杏花さんも
ビーチクリーンをお手伝い



参加者から拾ったゴミをもらうラフくん



小さなお子さんも一生懸命ゴミを拾ってくれました



大人気のラフくん



ビーチクリーンに参加いただいた方にラフくんのオリジナルグッズをプレゼント





ボランティアの子どもたちがオリジナルビーチクリーンバッグを
ビーチにいる来場者へ配布



ビーチに落ちていたゴミを拾う子どもたち



ビーチだけでなく波打ち際に落ちていたゴミも拾いました



親子でビーチクリーン



おだいばビーチがキレイになりました

協賛企業

企業名：花王株式会社



企業名：アダプトゲン製薬株式会社



XTEND サンプルブース

スポーツ、仕事、勉強に！
最適に整えるBCAA

MADE IN JAPAN
レモン味

3つのフリー 保存料 着色料 砂糖

#1 AMERICA'S NO.1 SELLING BCAA

instagram [xtend_jpn](https://www.instagram.com/xtend_jpn)

プレミアム高配合アミノ酸

● 運動パフォーマンスの向上に
L-シトルリン 1,000mg

● 分解を抑制
L-グルタミン 500mg

アミノ酸 5,000mg

素早く取り込みます

日本だけの特別配合

※全て一食当たりの数値です

ヨーグルトしっかり 10分（一食当たり）の乳酸菌で健康維持。コアなトレーニーだけではなく、女性や高齢の方など幅広くオススメ。マイクロカプセル化により水にダマにならずに溶ける。水なしでそのまま飲むことも可能。

ヨーグルト10分	天然ミネラルを補給
FK-23 乳酸菌 1,000億個	アケアミネラル 500mg
元気のミネロト	マイクロカプセル化 BCAA
クエン酸 1,980mg	

LINE UP

1包 (8.3g) 216 円(税込)	15包 (8.3g) × 15包入箱 3,240 円(税込)	250g 袋 5,400 円(税込)
------------------------	-----------------------------------	-----------------------

INFORMED CHOICE

Contact Us
0120-111-011 (平日9:00~17:00)
アダプトゲン製薬株式会社 / 岐阜県多治見市上山町1丁目90番1

配布チラシ

公式WEBサイト

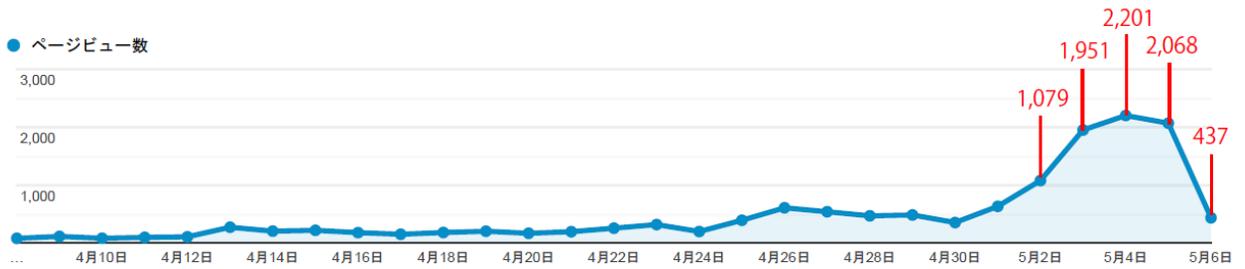
公式WEBサイト

U R L : <https://jbgf.jp/odaiba2022/>

アクセス数 : 9,594 (2022年4月8日~5月6日)

ページビュー数 : 14,290 (2022年4月8日~5月6日)

最多アクセス日 : 5月4日 2,201



ホームページレイアウト :



ビーチゲームズ日本招致プロジェクト

ジャパンビーチゲームズ® フェスティバルお台場2022

日時: 2022年5月3日[祝・火]—5月6日[金]

10:00 ~ 16:00 (各大会に応じて時間は異なります)

会場: お台場海浜公園おだいばビーチ | 東京都港区台場

※雨天決行 (一部中止)・荒天中止

入場
無料

体験
無料

NEWS

2022.4.8 『JBG®Fお台場2022ビーチアクアスロン』エントリー…

2022.4.7 ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022オフ…



@japanbeachgames

インスタグラムにて随時更新中

Today's BEACH GAMES



ビーチバレーボール



【ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 JBVシリーズ株式会社安田カップ】

開催日：2022/5/3~5/5

バレーボールが派生したスポーツで、砂の上でネットを挟んで2対2で対戦します。8m×8mのコート内でボールを落とさずレシーブし、攻撃する。ボールは3回まで触ることができます。プレーには風が大きく影響するため、プレーヤーは風の強弱、向きを読み取ることが重要視されています。
運営：一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟

ビーチテニス



【JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022 ビーチテニス大会】

開催日：2022/5/6

専用のラケットでボールをバウンドさせず空中で相手コートに打ち返す競技です。ボールが相手コート内に落ちたら得点となるため、自分のコートに落とさないように守備をしながら攻撃をします。「バドミントン」「テニス」「ビーチバレー」などの特性を持つ競技で、現在では国別対抗戦・世界選手権も開催されています。
運営：一般社団法人日本ビーチテニス連盟

ビーチサッカー



【ビーチサッカーJBG®Fお台場2022】

開催日：2022/5/4

古くから世界各地で行われ、1992年に統一ルールが制定され発祥国であるブラジルや欧州で盛んに行われ、現在ではワールドカップも開催されています。通常のサッカーと異なり5人制でテンポも早く、ボディバランス、高度なボールコントロールが求められます。魅せるプレーに重きが置かれオーバーヘッドキックが多用されます。
運営：一般財団法人日本ビーチサッカー連盟

フレスコボール



【JAPAN BEACH GAMES® Festival フレスコボールオダイバカップ2022】

開催日：2022/5/4～5/5

味方同士で向き合いラケットでゴムボールを打ち合い、ボールを落とさずにラリーを楽しむ競技。定められた競技時間内に2人で続いたラリーの回数やスピード、テクニック、アタックなどを審査員が採点し、他ペアと得点を競います。ブラジルでは70年の歴史があり、日本では2013年に上陸し国際大会にも出場。

運営：一般社団法人日本フレスコボール協会

スラックライン



【ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 第3回GIBBON BEACH GAMES TOKYO ODAIBA BEACH SLACKLINES】

開催日：2022/5/4～5/5

わずか5cm幅の細いナイロン製ウェビング（革ひも）を使った綱渡り「スラックライン」は今、最新のエクストリームスポーツです。ウェビングの上でジャンプなど様々なことができます。2007年にドイツでラチェットシステムが開発され、誰もがどこでも楽しめることが可能になり、世界中に広がりました。

運営：一般社団法人日本スラックライン連盟

ビーチウッドボール



【JBG®Fお台場2022ビーチウッドボール大村杯】

開催日：2022/5/5

ビーチで行われるラウンドゴルフでアジアビーチゲームズの正式競技となっています。1990年に台湾で生まれ、木製ボールをマレット（木づち状のクラブ）で打ち、定められたコースでストローク数を競うシングルで老若男女問わず楽しめます。

運営：日本木球連盟

テックボール



【ビーチテックボール大会in JBG®Fお台場2022】

開催日：2022/5/4～5/5

ハンガリー発祥の「卓球」×「サッカー」を組み合わせたスポーツです。湾曲したテーブル上でリフティングやヘディングを戦略的に組み合わせ繰り広げられます。ボールを3回リフティングできればあなたも参加可能です。選手やテーブルの間に物理的な接触がないので怪我の心配もなく、気軽に始められます。

運営：日本テックボール協会

トライアスロン



【JBG®F2022お台場ビーチアクアスロン】

開催日：2022/5/4

スイム（水泳）、バイク（自転車ロードレース）、ラン（ランニング）の3種目を連続して行う競技です。またトライアスロンの別種目として、ラン・バイク・ランで競われる「デュアスロン」、スイム・ランで競われる「アクアスロン」も開催されています。

運営：一般社団法人東京都トライアスロン連合

ビーチチア&ダンスコンテスト



【ビーチチア&ダンスコンテストJBG®Fお台場2022】

開催日：2022/5/5 11:00-12:00

ダンスジャンルなんでもOKのコンテストを開催。「見ている人を楽しませ、会場を盛り上げるパフォーマンスかどうか」が審査の基準となります。おだいばビーチを思いきり盛りあげます！ぜひ会場までお越しください。

運営：一般社団法人チアスピリット

ビーチバレーボール



5月5日

講師

佐伯美香

元バレーボール・ビーチバレーボール選手
アトランタ・シドニー4位・北京オリンピック出場

浦田聖子

元バレーボール・ビーチバレーボール選手
2008年日本ラインキング1位
ジャパンツアー、全日本選手権などで優勝を重ねる

ビーチテニス



5月3日・5日

講師

大住 寛

(社)日本ビーチテニス連盟 普及本部長
ビーチテニス公認指導員

柴山 葵

◆主な戦績

2018年 全日本選手権 優勝
2019年 全日本選手権 優勝
国別選手権 日本代表
第1回 World Beach Games 日本代表
2021年 全日本選手権 準優勝

ビーチサッカー



5月5日

親子で体験会に加えて「関東ビーチサッカーリーグ」「関東女子ビーチサッカーリーグ」1部所属チーム「Over40」によるエキシビジョンがあります。

フレスコボール



5月4日・5日

講師

山下 祥

日本フレスコボール協会ディレクター
フレスコボールミウラカップ2019男子優勝

スラックライン



5月4日・5日

ビーチウッドボール



5月4日・5日

テックボール



5月3日・4日・5日

講師

Wasse (ワッセ)

本名:早稲昭範

代表理事/日本代表選手/アジアチャンピオン

菅原佳奈枝

テックボール日本代表

Meimi

テックボールプレーヤー

フライングディスク



5月4日・5日

円盤形のフライングディスクを味方にパスをしてコート両サイドに向かって運び、エンドゾーン内でディスクをキャッチすれば得点となる競技です。ディスクを回転させて空中に投げるパスの正確性、風を判断する判断力、砂の上を走る力が求められます。初の世界選手権は2004年ポルトガルで開催されました。

運営：一般社団法人日本フライングディスク協会

ビーチフラッグス



【 JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022オールスタービーチフラッグス大会】

5月5日

講師

遊佐雅美

公益財団法人日本ライフセービング協会認定インストラクター

競技種目『ビーチフラッグス』元世界チャンピオン

うつ伏せの状態から約20m離れた一直線上の地点にあるフラッグを掴みにいく競技です。フラッグは選手の数より少ないため、フラッグをつかめなかった選手はレースから除外され、最後の1本のフラッグを掴んだ選手が勝者です。ほんの数秒で勝負がつき、身体接触もあるため、見ているだけで緊張感が溢れます。

運営：NPO法人日本ビーチ文化振興協会

ビーサン跳ばし



【ビーサン跳ばし選手権inジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022】

5月5日

講師

がんちゃん

会長 岩井信之

誰でも気軽に挑戦ができ、楽しめる。それが「ビーサン跳ばし」です。公式戦ではオフィシャルビーサンを使用して開催しています。やってみると、これがなかなか思うようには跳ばない。現在の公認最高記録は33.13m!

運営：ビーサン協会

ビーチリトミック



5月5日

講師

山田正美、樋口ますみ

ビーチリトミックは、音楽に合わせてリボンを使った「ビーチdeリボン体操」やバランスボールを太鼓にみたくて叩きながら大きな声を出す「ビーチde太鼓」。幼児から大人まではだしになって楽しめるバランス体操。

運営：ボディサクセス21

コースタルローイング



5月3日・5日(予定)

海や湖など波のある水面で漕ぐ新スタイルのボート競技。2006年以降、世界選手権がヨーロッパ各国の有名観光地で開催され、人気を集めています。幅が広く転覆しづらい船体のため、初心者でも安心して楽しみやすいのが魅力です。

運営：公益社団法人日本ボート協会コースタルローイング委員

モルック



5月4日・5日

フィンランド発祥のスポーツで、母国ではサウナとビールで楽しみながらプレイする気軽なスポーツです。木製のピン（「モルック」と呼ばれる）を使って、木製のピン（「スキットル」と呼ばれる）を倒そうとする、簡単なルールであり、老若男女障がいの有無に関係なく楽しむことができます。

運営：一般社団法人日本モルック協会

海辺の安全教室



5月5日

講師

遊佐雅美

公益財団法人日本ライフセービング協会認定インストラクター

競技種目『ビーチフラッグス』元世界チャンピオン

全日本ライフセービング選手権大会ビーチフラッグス女子元チャンピオン

「自分の身は自分で守る！」をモットーに、安全で楽しく水辺で遊ぶ方法を身につけ、それらを通じて生命の尊さや自然の大切さを学ぶことのできる機会になるよう、楽しく遊びながら水辺の事故防止に結びつけることを目的としています。

運営：NPO法人日本ビーチ文化振興協会

車いすバスケットボール



5月5日

講師

根木慎志

パラリンピアン

「日本財団パラスポーツサポートセンター（パラサポ）」

推進戦略部「あすチャレ！」プロジェクトディレクター

「あすチャレ！ School」講師

シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール日本代表キャプテン

東京2022パラリンピック選手村副村長

ポッチャ



5月5日

ビーチヨガ



5月4日

①10:00~10:30 ②15:30~16:00

講師

KEI

“日々を過ごしやすく、今その瞬間を大切に生きること” ヨガは身体の健康だけではなく身体・心・思考すべてを繋いで意識をここに置き心を穏やかに健やかに育てます。そんな変化を楽しみながら一人一人の個性を大切にクラスを行います。

BEACH EVENT MAP



Time Schedule タイムスケジュール

◆5月3,4日は多数公式戦を観戦でき、その合間に体験できる種目もございますので、ご来場をお待ちしております。

◆ビーチヨガ体験もあります。5月4日：①10：00～10：30 ②15：30～16：00

Playback JBGF



海辺を守ろう！創ろう！育てよう！
BLUE BEACH PROJECT
 ブルービーチプロジェクト

プロジェクトパートナーの皆様

一般財団法人みなと総合研究財団、東洋建設株式会社、東亜建設工業株式会社、五洋建設株式会社、株式会社トマック、三国屋建設株式会社、みらい建設工業株式会社、若築建設株式会社、りんかい日産建設株式会社、シバタ工業株式会社、ゼニヤ海洋サービス株式会社、株式会社エコー、株式会社ホゼナル

【主幹】NPO法人日本ビーチ文化振興協会



ラフくとビーチクリーン

フジテレビキャラクターのラフくとビーチクリーンをしよう！
 一緒にゴミを拾ってくれた方にはプレゼントもあります。

5月5日(木) ①12:30~12:45 ②14:30~14:45



5月5日 こどもの日
こどもビーチ

ビーチスポーツレクリエーション体験会

5月5日は子どもの日イベントとして、
 ビーチスポーツ体験、レクリエーションを中心に、
 ファミリーで手軽に楽しめるプログラムで展開します。
 トップアスリートが直接指導したり、
 ビーチチア&ダンスコンテストを観たり、
 水際には、シャボン玉や砂遊びも楽しめます。



お笑いライブ

5/4 12:00~12:15 5/5 14:00~14:15
14:00~14:15

ありんくりん

吉本興業所属 2014年結成、ひがりゅうた(左)とクリス(右)のコンビ。
沖縄の文化や社会背景を取り入れたネタを、沖縄の方言(ひかり)と英語(クリス)で「何言ってるかわからないけど、なんか面白い」
「字幕なくても、面白い!」など、会話のテンポや空気感で観客を魅了。
2019年「お笑いバイアスロン(琉球朝日放送主催)」優勝
2019年・2020年・2022年「新春!Oh 笑い 01グランプリ(沖縄テレビ主催)」優勝
テレビ・ラジオ・CM・YouTubeといったメディア露出も高く、現在県内で最も勢いのある若手コンビ

ジャパン ビーチ ゲームズ®
フェスティバルお台場 2022
コンセプト



ジャパンビーチゲームズ®とは

コロナ対策について

コロナ対策に努めております。
まずは、こちらをご一読いただきご参加ください。



Contact Information

お問い合わせ

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場実行委員会
 事務局：NPO法人日本ビーチ文化振興協会

お問合せは、下記E-mailにて受け付けております。

E-mail : info@jbgf.jp

※E-mailの方は、「お名前(必須)」「性別(必須)」「年齢(必須)」「所属団体/企業名」「お問合せ内容(必須)」を記入してください。

[プライバシーポリシー](#)はこちらをご覧ください。

**東京都の「イベント開催制限等について」の指針に基づき、
 「イベント開催時のチェックリスト」をHPにて公表いたします。**



主催

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022実行委員会

共催

一般財団法人みなと総合研究財団

後援

国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、
 臨海ホールディングスグループ、公益財団法人日本健康スポーツ連盟、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団

協力

NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター、フジテレビCSR/SDGs推進プロジェクト、



協賛



PR制作物

PR制作物 <ポスター>

印刷部数 : 750部

配布先 : 一般財団法人みなと総合研究財団、国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、臨海ホールディングスグループ、公益財団法人日本健康スポーツ連盟、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団、特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター、公益財団法人日本財団ボランティアセンター、フジテレビ、各競技団体、協賛企業、他

JAPAN BEACH GAMES® FESTIVAL ODAIBA 2022

Have a Fun! BEACH SPORTS!

ビーチゲームズ日本招致プロジェクト
ジャパンビーチゲームズ®
フェスティバルお台場2022

日時: 2022年5月3日[祝・火]—5月6日[金]
 10:00~16:00 (各大会に応じて時間は異なります)

会場: お台場海浜公園おだいばビーチ | 東京都港区台場
 ※雨天決行(一部中止)・荒天中止

日本最大ビーチスポーツの祭典!
都会のビーチで楽しんで!

5月5日は
 “こどもビーチの日”
 ファミリーで楽しめる
 プログラムが満載!

入場無料 **体験無料**

【ビーチマリンスポーツ】観戦も体験も ビーチバレーボール、ビーチテニス、ビーチサッカー、フリスコボール、スラックライン、ビーチウッドボール、テックボール、フライングディスク、トライアスロン、コースタルローイング、ビーチフラッグス、ビーチサン競走、モルック、ビーチリミック(ビーチde太鼓&ビーチdeリボン体験)、ビーチア&ダンスコンテスト
 【心のバリアフリー】体験 車椅子バスケットボール、ボッチャ 【海岸防災】体験 遊佐雅美の「海辺の安全教室」【SDGs14.海の豊かさを守ろう】体験 ブルービーチプロジェクト(ビーチクリーン)

●主催: ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会 ●共催: 一般財団法人みなと総合研究財団 ●後援: 国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、東京臨海ホールディングスグループ、公益財団法人日本健康スポーツ連盟、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団
 ●協力: 特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター、公益財団法人日本財団ボランティアセンター、フジテレビCSR-SDGs推進プロジェクト

お問い合わせ: ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会 / 事務局: NPO法人日本ビーチ文化振興協会 03-3552-1171 Email: info@jbeach.jp

PR制作物 <事前配布チラシ>

印刷部数 : 1000部

配布先 : 一般財団法人みなと総合研究財団、国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、臨海ホールディングスグループ、公益財団法人日本健康スポーツ連盟、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団、特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター、公益財団法人日本財団ボランティアセンター、フジテレビ、各競技団体、協賛企業、他

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022



おだいばビーチで楽しい
イベントもりだくさんっ!

5月5日は



こどもビーチ



詳しくは公式サイトで
ご確認ください!

入場料・ビーチスポーツ体験 無料!

開催日 : 2022年5月3日(火)~6日(金) 10:00~16:00

会場 : お台場海浜公園おだいばビーチ

ビーチトミック

音楽に合わせてリボンや太鼓を叩きながら楽しく体を動かそう!



ビーチバレーボール



ビーチサン跳ばし

ビーチサン協会公式ビーチサンを履いて遠くに跳ばしてみよう!
現在の最高記録33.13m!



モルック



ストラックライン



ビーチサッカー



ビーチフラッグス

20メートル先の旗を目指して一気にダッシュ!
ビーチ版いす取りゲーム



ビーチクリーンもやります!



砂遊びセットや
シャボン玉セット
プレゼント!!

※数量は限られます



主催 : ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
※荒天、また新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止の状況により中止となる場合がございます。

PR制作物 <当日配布パンフレット>

印刷部数：2000部

TOPIX 01

『心のバリアフリー』。
誰もが友達になれるビーチパーク

『ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022』は、老若男女問わず、ハンディキャップがある方でも、誰もが友達になれるビーチです。障がい者も楽しめるビーチ。海は、オープンな心で人を受け入れることのできる場所。心も心も広い海に「心のバリアフリー」はあふれます。誰もが安心して楽しむことができます。さらに参加者が楽しめる『心のバリアフリー』を開催し、手を差し伸べられる環境を育みます。障がい者アスリートや選手たちと交流する「マゼマツ」を海の上で開催し、ハンディキャップがある方でも旅行も海でスムーズに。ビーチ・海で夢や希望とふれあうスポーツを楽しむことができます。



海の上で行方不明な仲間を探し出す「マゼマツ」



ビーチ・海の上で夢や希望とふれあうスポーツを楽しむことができます。



5/5には日本体育大学スポーツセンター・お台場101センター、新しいバスケットボールコート、ハンディキャップの障がい者アスリートと交流する「マゼマツ」を開催します。

TOPIX 02

海は「遊」「快」「安」「心」の場所。
『ブルービーチプロジェクト』

『ブルービーチプロジェクト』は、はじまりは「遊」上、ビーチアクティビティで「快」「安」「心」のライフワーク。『安』をキーワードにしたプロジェクト。海辺の正しい知識や自分の身を守る方法を学ぶ『遊』をキーワードとした安全教室。海「快」をキーワードとした快活なビーチライフを体験する『遊』をキーワードとしたイベントを開催します。

●5/5日/場所：お台場101センター・お台場101センター



ライフワーク。海辺の正しい知識や自分の身を守る方法を学ぶ『遊』をキーワードとした安全教室。



オキナワビーチライン。エコバッグを身につけて海辺を楽しむ。

TOPIX 03

ビーチ・マリンスポーツの
国際大会を日本で開催するために

ビーチ・マリンスポーツの国際大会「アジアビーチゲームズ」および「ワールドビーチゲームズ」の開催を日本へ届けるため、2017年から『ジャパンビーチゲームズフェスティバル』を開催してきました。本イベントを通して、世界の公式競技種目や種目を導入し、日本に届けることにも挑戦しています。ビーチ・マリンスポーツ競技団体のサポートも実施することを目指しています。



ビーチゲームズフェスティバル2022のサポートも実施しています。



お台場でのビーチ・マリンスポーツ競技団体のサポートも実施しています。

お問い合わせ先：ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022事務局/事務局：〒137-0034 東京都江東区豊洲3-1-1 TEL:03-5534-1171 Email:info@jbg.jp

【あひるん】お台場101センター

5月4日(水・祝)

5月3日(火・祝)

5月5日(水・祝) “子どもビーチの日”

タイムスケジュール表 (5月3日-5日) 詳細な競技種目と時間帯の表

5月6日(金) “子どもビーチの日”

タイムスケジュール表 (5月6日) 詳細な競技種目と時間帯の表

P R

PR 「ジャパンビーチゲームズ®」 公式Instagram

投稿数 : 1704件 ※ハッシュタグ「#jbgf」をつけた投稿数 (5月11日現在)

Instagram

検索

🏠 📍 📷 🌐 📖 🌍



japanbeachgames

メッセージを送信

投稿216件 フォロワー398人 フォロー中686人

JBG
日本最大ビーチスポーツフェスティバル!
2022年5月3日(火・祝)~5月6日(金)
お台場海浜公園で『ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022』を開催!
日本全国から全15種類のビーチ・マリンスポーツが集結します!
▼▼▼公式webサイトをチェック▼▼▼
jbgf.jp/odaiba2022
フォロワー: bjj731, on_sey

📷 投稿 🎥 動画 👤 タグ付けされている人



投稿例 :



japanbeachsoccer • フォローする ...
お台場海浜公園

japanbeachsoccer ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 【5月4日】

ジュニアビーチサッカー大会を開催しました！

ジュニアビーチサッカー大会
 優勝：深川SC
 準優勝：FC深川レインボーズ
 暑い中みんな大活躍しました。締めくくりはみんな揃って「ビーチ！」

📍 ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル

いいね！ 78件
5日前

コメントを追加... [投稿する](#)

一般財団法人日本ビーチサッカー連盟 公式アカウント



jbv_beachvolleybal • フォローする ...

jbv_beachvolleyball ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022 本日より始まりました！

『JBVシリーズ株式会社安田カップ』
 2022年5月3日(火祝)女子プール戦/9:30試合開始
 2022年5月4日(水祝)男子プール戦/9:30試合開始
 2022年5月5日(木祝)男女準決勝・決勝/9:30試合開始

いいね！ 73件
7日前

コメントを追加... [投稿する](#)

一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟 公式アカウント



frescoballjapan • フォローする ...

frescoballjapan #大会レポート
 〈フレスコボールオダイバカップ2022〉
 【ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022】
 @japanbeachgames

今大会は4年ぶりのお台場でした！この4年間で競技人口も増え、レベルも上がりましたね

いいね！ 100件
4日前

コメントを追加... [投稿する](#)

一般社団法人日本フレスコボール協会 公式アカウント



Gibbonスラックラインジャパン 公式アカウント



NPO法人日本ビーチ文化振興協会代表理事 遊佐雅美 公式アカウント



NPO法人日本ビーチ文化振興協会理事 浦田聖子 公式アカウント

PR Facebook

投稿例 :

特定非営利活動法人 日本ビーチ文化振興協会
 作成者: 海辺生活 · 4月26日 8:36 ·

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル
お台場2022

#ゴールデンウィークは
はだしになってビーチ・マリンスポーツを満喫しよう！
#ユニバーサルスポーツを含む全17種目の公式戦・体験会を開催します。

【5月5日(木・#子どもの日)】は「子どもビーチ」として、会場内15種目のスポーツをファミリーで体験ができ、1日楽しめるプログラムになっています！

話題沸騰中の「#モルック」や大好評の「ビーチサン跳ばし」、ビーチフラッグス、#ビーチテニス、#ビーチサッカーなど、小さなお子さまからご年配の方まで、どなたでも楽しむことが出来ます！

「#ビーチバレーボール体験会」では、オリンピック佐伯美香、浦田聖子の特別講師や、国内トップ選手が出場する「#スラックライン」や「#フレスコボール」の大会では、自然した試合を間近で観戦できます。

また、フジテレビキャラクター「#ラフくん」も、会場で一緒にビーチクリーンをしてくれます！

詳しくは公式サイトをご覧ください。
<https://jbgf.jp/odaiba2022/>

#jbgf
 #はだしになろうよ

2,875
リーチした人数

289
エンゲージメント数

投稿を宣伝

30 シェア10件

NPO法人日本ビーチ文化振興協会 公式アカウント

岩井 信之
5月3日 17:31 ·

いよいよビーチサン跳ばし選手権in
ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022の
開催が近づいてきました！
当日は吉野香織さんと一緒に... もっと見る

中野 芳孝、門内 淳、他81人
コメント6件

ビーチサン協会

Coastal Rowing Japan
5月3日 13:31 ·

ご家族でコースタル体験会に参加されました！
お子さんはボート初体験でしたが、無事15分間漕ぎました！
ご参加ありがとうございました！！

#jbgf #家族 #コースタルローイングで海へ出よう #体験会
#enjoyrowing — view on Instagram
<https://instagr.am/p/CdFMPGmFDg/>

15

いいね! コメントする シェア

公益財団法人日本ボート協会 (コースタルローイング) 公認アカウント

PR Twitter

投稿例 :



日本テックボール協会
@teqball_japan

#ジャパンビーチゲームズ® フェスティバル #お台場
2022開催中！！
今日はビーチ #テックボール です♪
いつもと違った #TEQBALL を体験してみませんか??
皆さまのご来場を選手たちがお待ちしております 😊
あれ? 🏐 テックボールしてない!?

#jbgf
@Wasse_TEQBALL
@kanae_teqball
@Meims V



午後0:19 · 2022年5月3日 お台場海浜公園 (Odaiba Marine Park)から · Twitter for iPhone

21 件のリツイート 1 件の引用ツイート 76 件のいいね

一般社団法人日本テックボール協会 公式アカウント



よしもと 沖縄
@yoshimoto_oknw

#ありんくりん から
JAPAN BEACH GAMES® Festival
フレスコボールオダイバカップ2022 への
メッセージ📧
TOKYOでの意気込みとは🤔! ?
沖縄の魅力をたくさん発信します🌟
ぜひ遊びにきてね🌺

5/4(水)・5/5(木)
お台場海浜公園おだいばビーチ
お笑いライブも! 🎤詳しくは👉
onl.la/Uhwm573

#JBGF



午後8:43 · 2022年5月1日 · Twitter Web App

10 件のリツイート 6 件の引用ツイート 39 件のいいね

株式会社よしもとエンタテインメント沖縄
公式アカウント



大住 寛
@osumi0033

ビーチテニス体験イベント
久々に朝から夕方までビーチテニス。体がバキバキで
す。

#JBGF
#beachtennis
#ビーチテニス



午後7:05 · 2022年5月3日 · Twitter for Android

6 件のいいね

一般社団法人日本ビーチテニス連盟



お台場海浜公園【公式】
@odaibapark

JAPAN BEACH GAMES FESTIVAL ODAIBA2022
絶賛開催中 5月6日まで
【詳細】

jbgf.jp/odaiba2022/
#東京
#tokyo
#臨海副都心
#tokyowaterfrontcity
#お台場
#odaiba
#お台場海浜公園
#odaibamarinepark
#japanbeachgames

Translate Tweet



12:17 PM · May 4, 2022 · Twitter Web App

4 Retweets 2 Quote Tweets 10 Likes

お台場海浜公園 公式アカウント

広報

Press Release



令和4年4月15日

ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会

東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー

全17種類のビーチ・マリンスポーツが“3年ぶり”にお台場に集結！

 5月3日(火・祝)～6日(金)お台場海浜公園おだいばビーチにて
 『JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022』を開催いたします。

NPO法人日本ビーチ文化振興協会(代表理事 遊佐雅美 所在地:東京都中央区新川)は、5月3日(火・祝)～6日(金)まで東京都お台場海浜公園おだいばビーチ(東京都港区)にてビーチゲームズ日本招致プロジェクト『JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022(ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022)』を3年ぶりに開催いたします。

本大会は、2008年(インドネシア・バリ)から2年(2016年から4年毎に改正)に一度開催されているビーチスポーツ、マリンスポーツ、ハイブリッドスポーツの国際大会「アジアビーチゲームズ」(アジアオリンピック評議会主催)、2019年(ドーハ)開催された「ワールドビーチゲームズ」(国内オリンピック委員会連合主催)を日本に招致する啓発活動の一環として、各種ビーチ・マリンスポーツの公式戦を集結したイベントです。



ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2018 会場

東京2020オリンピック・パラリンピックの「トライアスロン」会場であった「おだいばビーチ」をイベント会場とし、全17種類のビーチ・マリンスポーツが一同に集結し白熱したゲームが繰り広げられます。また、魅了するだけでなくその場で体験できる場も設け、更にスポーツの楽しさを体感いただく事で、ビーチの気持ちよさ、ビーチスポーツの魅力を堪能できる内容となっております。

また、東京2020オリ・パラ会場であった場所で5月5日子どもの日には、ファミリーで気軽に参加できるプログラムも加味し、中でも話題沸騰中のフィンランド発祥スポーツ「モルック」や「ビーチサン跳ばし」「ビーチフラッグス」「フライングディスク」、綱渡りとトランポリンを合わせたスポーツ「スラックライン」国内のトップアスリート選手が指導する「ビーチバレーボール」「ビーチテニス」「ビーチサッカー」などのスクールも実施し、延べ17種類のスポーツを無料体験することができます。

開催期間中は「心のバリアフリー」企画として、どなたでも海辺で楽しく過ごせるように、砂浜にゴムマットを設置し、車椅子で生活されている方、視覚に障害がある方も砂浜へ1歩踏み出しやすくなる仕組みとなっており、車いすバスケットボールやポッチャも体験できます。まさにオリ・パラレガシーとしてお台場から「スポーツ普及と国際大会日本招致」の発信を致します。

Press Release



全プログラム紹介<ビーチ・マリンスポーツ 17種>



ビーチバレーボール



ビーチテニス



ビーチサッカー



フレスコボール



スラックライン



ビーチウッドボール



ビーチフラッグス



テックボール



トライアスロン



フラインクディスク



モルック



ビーチサン跳ばし



ビーチリトミック (ビーチde太鼓・リボン体操)



コースタルローイング



車いすバスケット



ポッチャ



ビーチチャ&ダンスコンテスト

Press Release



■ 5月5日こどもの日は『こどもビーチ』の日 はだして元気に遊ぶおだいびビーチパーク！

5月5日(木・祝)は「こどもビーチ」と称し、「ビーチサン跳ばし」や、音楽に合わせてリボンや太鼓を使いダンスをする「ビーチリトミック」、ご家族みんなで手軽に楽しめる「モルック」等、小さなお子様から大人の方まで楽しめるビーチ・マリンスポーツの無料体験が盛りだくさんとなっています。

ステージでは、子ども達が活躍する「ビーチチア&ダンスコンテスト(JBGFお台場2022)」が開催され、イベント会場をダンスパフォーマンスで盛り上げてくれます。また、波打ち際には、「シャボン玉遊び」や「砂遊び」を楽しめるよう数量限定で遊具をプレゼントいたします。

■ 心のバリアフリー

「心のバリアフリー」とは、街や施設の作り方だけではなく、「困った時にすぐ声を掛ける」「手助けをお願いする」といった心のバリアを無くして支え合うことを言います。ハンディキャップがある方々にとってビーチ・海に行くことは気軽な場所ではなく遠い存在にありますが、潮風と海が広がる自然の中で開放的になり、気軽に人と接する事ができる場所もビーチの存分な魅力です。「心のバリアフリー」の習慣をスポーツを活用して育むことを目的としています。

また、イベント期間中(5月4日、5日)は砂浜の一部に専用のゴムマットを敷き、車椅子バスケットボール元日本代表キャプテンであり、パラリンピアン根木慎志氏(公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター)がイベント参加します。

■ ブルービーチプロジェクト <SDGs14.海の豊かさを守ろう>

2008年よりビーチを活用するスポーツアスリートを中心に、温暖化による海辺の浸食や増え続ける海洋ゴミ問題に直面し、「島国日本の大切な海辺を大切に保全し、美しい環境を継承しよう！」という志から「ブルービーチプロジェクト」をスタートしました。「拾う！ 出さない！ 持ち帰る！」をテーマに会場内ではビーチクリーン活動を行っています。当会では、ゴミを入れても砂だけ落ちるメッシュ素材のオリジナルエコバックを参加者に無料配布してゴミの持ち帰り習慣を促しています。



元車椅子バスケットボール
日本代表キャプテン
根木慎志氏

提供：NPO法人湘南バリアフリーツアーズセンター



BLUE
BEACH
PROJECT



Press Release



【実施概要】

名称 : JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA 2022
開催日程 : 2022年5月3日(火・祝)~5月6日(金)(4日間) 10:00 ~ 16:00
実施会場 : お台場海浜公園おたいばビーチ (東京都港区台場4-1)
入場料 : 無料
主催 : ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
 (英表記: JAPAN BEACH GAMES Festival ODAIBA実行委員会)
共催 : 一般財団法人みなと総合研究財団
後援 : 国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、港区、
 一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、
 東京臨海副都心グループ(株)東京レポートセンター、東京港埠頭(株)、
 (株)東京ビッグサイト、
 (株)ゆりかもめ、東京臨海熱供給(株)、公益財団法人日本健康スポーツ連盟
協力 : 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団
 特定非営利活動法人湘南バリアフリッターセンター、公益財団法人日本財団ボランティアセンター
プログラム : <ビーチ・マリンスポーツ> 観戦/体験 ※ビーチ・マリンスポーツ15種目
 ビーチバレーボール、ビーチテニス、ビーチサッカー、フレスコボール、スラックライン、
 ビーチウッドボール、テックボール、フライングディスク、トライアスロン、コースタルローイング、
 ビーチフラッグス、ビーチサンダンス、モルック、ビーチリトミック(ビーチde太鼓、ビーチdeリボン
 体操)、ビーチチア&ダンスコンテスト(ステージイベント)
 <心のバリアフリー>体験 ※2種目
 車椅子バスケットボール、ポッチャ
 <海岸防災>体験
 遊佐雅美の海辺の安全教室
 <SDGs14.海の豊かさを守ろう>体験
 ブルービーチプロジェクト(ビーチクリーン)

■プレスリリース配信/問合せ先

NPO法人日本ビーチ文化振興協会 広報担当: 吉澤頼平(しょうへい)
 e-mail: shohei@beach.jp TEL:03-3552-1171 FAX:03-3552-1220



イベント公式サイト

テレビ取材・掲載記事

テレビ取材

放送日 : 5月5日(木・祝)

番組名 : ・newsイット (毎週月曜～金曜 午後3:45～7:00)

・FNNプライムオンライン (https://www.fnn.jp/articles/-/356419)

FNNプライムオンライン

新型コロナウイルス

お知らせ

特集

番組発

政治

社会

経済

国際

ライフ

エンタメ

スポーツ

コラム

都道府県

速報 新型コロナ 東京都で新たに4764人の感染確認

トップ > 社会

子ども5人が病院に7人乗りの車が衝突

ユニホームが12億円 “神の手”マラドーナさん

山菜採りで男女遭難 崖から転落祖父死亡

NEW お台場ビーチで子どもたちがゴミ拾い

NEW 女子高生はねる 検察事務官運転の車

“ブルビーチプロジェクト”

0:23 / 0:29

1x

お台場ビーチで子どもたちがごみ拾い

お台場のビーチで、子どもたちがごみ拾いを行った。

さまざまなビーチスポーツのイベントが開催される中、はだしてビーチを楽しめるようにと、プラスチックや紙などのゴミを次々と拾い集めていく。

この取り組みは、スポーツアスリートが中心になって、次世代にきれいな海を残す、“ブルービーチプロジェクト”というもので、フジテレビのラフくんも、子どもたちと一緒に参加した。

掲載記事

【 情報紙 「りんかいBreeze」 】

発行部数：10,000部（スタイル 朝日、読売、毎日、産経、日経、東京新聞、スポーツ紙、業界紙など、新聞全紙に折り込み）

配布エリア：台場、東雲、辰巳、有明、青海

りんかい RINKAI Breeze

プリーズ 2022年 4月 8日 208号

第2金曜日発行
発行 © りんかい Breeze 編集室
臨海副都心新聞販売株式会社
〒135-0062 東京都江東区東雲 2-4-2-105
TEL.0120-039-463 FAX.0120-039-468
E-mail: rinkai96 @ poppy.ocn.ne.jp
編集責任者 石原恵子
台場東雲辰巳有明青海エリアの最新全紙に折り込まれます

月島の長屋
中央区月島には、今でも長屋が多く建ち並んでいます。現在残っている長屋のほとんどは、1923（大正12）年に起こった関東大震災の後、大正末期から昭和初期に建てられたものです。私がまわったり活動の拠点にしている「月島長屋学校」の二軒長屋、1926（大正15、昭和元年）に建てられました。

月島は東京市（現東京都）の所産だったので、復興住宅の建設地にはもってこいでした。短期間で多くの住戸を整備できるようにと、一住戸のサイズは開口2間、奥行き3.5間で統一され、同じ間取りがシメトリ（左右対称）に並ぶ長屋建築になりました。当時の大工の下小屋（仕事小屋）には、同じ長さの木材がたくさん保管されていたそうです。規格化されて、効率的に建設されていたのです。

長屋一住戸の床面積は1階と2階を併せて44㎡あります。単身の労働者が多く居たので、1階と2階が別々に貸しだされて、台所とトイレをシェアする住み方が多くされていました。今流行のシェアハウスと先駆けてですね。

長屋に暮らす人々には、共同体的な近所付き合い、コミュニティがありました。出掛けると「どちらへ？」、「こんにちは」などと声を掛け、どの家の子でもあろうと悪さをしていると叱る、買物に出掛けるくらいであれば玄関の鍵は掛けない、夏場は家の中が見えても構わずに開けっぴらなし、ご近所でお金を積み立ててまとまったお金を工面する「無尽」、「おすそ分け」などがなされてきました。

詳しいことは、拙著「東京湾岸地域つくり学」（鹿島出版会）をお目通し下さい。「遠い親戚よりも近くの他人」といったご近所同士の助け合いは、いつの時代でも大切な生活文化だと思います。

「安心安全な街 有明」 絵画展示
「有明1丁目」バス停付近の工事のための白壁フェンスが華やいた。有明小学校、有明西学園の児童の描いたA3判の絵画およそ300点。テーマは「交通安全」と「未来の有明」。

主催：東京湾岸警察署。協力：NPO法人有明街づくりプロジェクトほか

JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA2022
Have a Fun BEACH SPORTS
ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場 2022
5月3日（火・祝）～5月6日（金）10：00～16：00
<https://www.jbeach.jp/>



ビーチスポーツの魅力を知り体感して欲しいと「ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022」（NPO法人日本ビーチ文化振興協会主催）が5月3日～6日までお台場海浜公園で開催される。東京2020大会のため閉鎖され、またコロナ禍のため久しぶったイベントだが、今回は海

辺で、ビーチ・マリンスポーツの国内大会などの公式戦も多く観戦でき、16種ものビーチマリンスポーツが体験できる。5月5日の子どもの日、ファミリーで楽しめる「子どもビーチ」は、はだして楽しく健康的にビーチで遊べるように、また「ビーチバリアフリー」として



て、砂浜の一部にゴムマットを敷き、だれでも砂を肌で感じられるようなスペースも用意される。「ビーチサン跳はし」「ビーチフラッグス」「車いすバスケット」など15種のビーチスポーツ体験できる。ビーチバレーボールや車いすバスケットボールなどトップアスリートの直接指導もある。

ステージではビーチチア&ダンスコンテスト、水際では、シャボン玉や砂遊びもあり、観戦や体験は無料。雨天決行、荒天中止。

ぐるっと 湾岸 再発見 No.65



二軒長屋。玄関が両側にある。間取りだけではない、ファサードも左右対称になっている

【 東京都港区地域情報サイト「みなとく通信」 】

URL : <https://minatoku2shin.com/archives/15503404.html>

みなとく通信

みなとく通信は、東京都港区の地域情報サイトです。港区民にしかわからないグルメ、イベント、開店・閉店などの雑談ネタを、区民目線でモリモリと発信していきます。

- 開店
- 閉店
- 食レポ
- イベント
- 話題
- まとめ
- お知らせ
- 広告掲載
- 情報提供

2022年05月01日

応援&体験しよう！『お台場海浜公園 おだいばビーチ』で『JAPAN BEACH GAMES®Festivalお台場2022（ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル）』開催！5月3日～6日。

📌 イベント

🐦 ツイート 🍷 いいね！ 1 📷 拍手 0



GWも始まって数日...

海とが行きたい～！なミナ子に

ぴったりのフェス発見！

ビーチ・マリンスポーツが集結！

大会観戦や体験も？！

『JAPAN BEACH GAMES®Festivalお台場2022』

開催だ～！



🔍 検索

など、雑談ネタをモリモリ発信していきます！

《お友達募集》

🐦 ミナ子のTwitterを見る

📷 ミナ子のInstagramを見る

📘 ミナ子のfacebookを見る

ウィークリー人気記事TOP5

虎ノ門に『TARO TOKYO ONIGIRI』なるおにぎり専門店がオープンするらしい。

赤坂に『肉野菜炒め ベジータ 赤坂総本店』なる肉野菜炒め専門店がオープンしてる。

『増上寺』境内に『TERA CAFE SHIEN ZOJOJI』なるカフェがオープンしてる。元『お休み処 芝罘（しえん）』だったところ。

『六本木ヒルズ』ヒルサイド地下2階に『MOM&POP'S GELATO（ママアンドポップス ジェラート）』なるジェラート店がオープンしてる。ジェラート『ポップコーンランチ』食べてみた。

芝5丁目に開設した複合施設『札の辻スクエア』見に行ってみた。

カテゴリー

開店 (510)

閉店 (118)

食レポ (22)

イベント (89)

話題 (75)

まとめ (19)

お知らせ (6)

広告掲載 (2)

情報提供 (1)

最新記事

元麻布にオープンした『つれづれ 徒然菓子店』で『麻布十番ふりりん』『レーズンサンド プレーン』『レーズンサンド 珈琲』買って食べてみた。

東京初出店！？新橋に『横濱本丸亭 新橋店』なる塩ラーメン専門店がオープンしてる。

港南に『品川港南皮フ科』なる皮膚科がオープンするらしい。

六本木に『GRAB A BITE 六本木』なるギルトフリーなチキン屋さんオープンするらしい。元『INDI-SUN 六本木（ニジサン）』だったところ。

すっぽんとかふかひれの『銀座 まる市』監修店！麻布十番に『麻布十番 居酒屋 あさごや』なる小料理居酒屋がオープンするらしい。

ロサンゼルスで100年続く味！赤坂に『LA CLUB FRENCH DIP SANDWICHES』なるフレンチディップサンドイッチの専門店がオープンするらしい。

赤坂に『Local（ローカル）』なるヘアサロンがオープンしてる。

元麻布にあるナポリピザの人気店『SAVOY 麻布十番店（サヴォイ）』が移転するらしい。移転先は麻

【 PR TIMES 】
U R L : <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000031.000040360.html>
PR TIMES プレスリリース・ニュースリリース配信サービスのPR TIMES

[Top](#) | [テクノロジー](#) | [モバイル](#) | [アプリ](#) | [エンタメ](#) | [ビューティー](#) | [ファッション](#) | [ライフスタイル](#) | [ビジネス](#) | [グルメ](#) |

GWにお台場ビーチでテックボール1day大会を開催！
「JAPAN BEACH GAMES Festival ODAIBA2022」にテックボールブースが登場！

 一般社団法人 **日本テックボール協会**

2022年4月12日 10時10分



「JAPAN BEACH GAMES Festival ODAIBA2022」は5/3～5/5の3日間開催されます。
 テックボールブースも日本テックボール協会主催で3日間体験会無料でご参加いただけますが、それに併せてエンジョイ1day大会も実施します！

「ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場 2022」開催のお知らせ

■開催日程

2022年5月3日（火祝）～5月5日（木） 10:00～16:00

■会場

お台場海浜公園おだいばビーチ（東京都港区台場1-4-1）

■入場料

無料 ※大会参加のみ有料



この度、日本テックボール協会主催でエンジョイ1day大会及びテックボール体験会を実施します。

大会は5/4（シングルス）、5/5（ダブルス）それぞれトーナメント戦を開催します。

男女混合戦ですので、ダブルスの構成など制約はありません！

もちろん、シングルス・ダブルスどちらとも出場頂いてもOKです。

また、大会の1位～3位には、本大会限定メダルを贈呈！

■シングルストーナメント戦

5/4 13:00 - 15:00（受付開始：12時）

12ポイント1セットマッチ（決勝のみ12ポイント3セットマッチ）

男女混合。最大16名

公式ルールに準拠

■ダブルストーナメント戦

5/5 13:00 - 15:00（受付開始：12時）

12ポイント1セットマッチ（決勝のみ12ポイント3セットマッチ）

男女混合。最大8組

公式ルールに準拠

【 時事ドットコム 】

U R L : <https://www.jiji.com/jc/article?k=000000115.000039815&g=prt>

Jiji.COM

新着記事 連載 特集 写真・動画 ランキング 2022

トップ 政治 国際 社会 経済 スポーツ エンタメ 地域

時事ドットコムニュース > PR TIMES > 日本フレスコボール協会 (JFBA) 、4年ぶりとなる東京・お台場…

Twitter
Facebook
B!
小
中
大

データ提供 **PRTIMES**

日本フレスコボール協会 (JFBA) 、4年ぶりとなる東京・お台場での公式戦「JAPAN BEACH GAMES(R) Festival フレスコボールオダイバカップ2022」を5月4,5日に開催。

Google
Google Chrome を使う ダウンロード

【一般社団法人日本フレスコボール協会】

前回の開催は2018年5月。当時から活躍を続ける選手たちに加え、近年の著しい普及による新星も現れ、群雄割拠のフレスコボール界。進化した日本のフレスコボールが4年ぶりに東京・お台場に帰ってまいります。

コミュニケーションデザインスポーツ"フレスコボール"の国内での普及活動を行っている、一般社団法人日本フレスコボール協会（以下、JFBA、代表理事 窪島剣聖）は、2022年度の日本代表選手を決める「FRESCOBALL JAPAN TOUR 2022」第3戦として、4年ぶりに東京・お台場での公式戦を開催決定。

コミュニケーションデザインスポーツ "フレスコボール"の国内の普及活動を行う、一般社団法人日本フレスコボール協会（以下、JFBA 代表理事：窪島剣聖）は、2022年度の日本代表選手を決める「FRESCOBALL JAPAN TOUR 2022」第3戦として、東京・お台場で4年ぶりとなる公式戦「JAPAN BEACH GAMES(R) Festival フレスコボールオダイバカップ2022」を5月4,5日に開催することを発表いたします。



【 TOKYO Seaside STORY WEB 】

U R L : <https://www.tokyo-seaside.net/event/>

TOKYO Seaside STORY

WEB

EVENT

全17種類のビーチ・マリンスポーツが集結！
『JAPAN BEACH GAMES®Festivalお台場2022』

期間：5月3日（火・祝）～6日（金）
会場：お台場海浜公園おだいばビーチ

入場料：無料

NPO法人日本ビーチ文化振興協会が主催するビーチゲームズ日本招致プロジェクト『JAPAN BEACH GAMES® Festivalお台場2022（ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場2022）』が3年ぶりに開催されます。

同大会は、2008年（インドネシア・バリ）から2年（2016年から4年毎に改正）に一度開催されているビーチスポーツ、マリンスポーツ、ハイブリッドスポーツの国際大会「アジアビーチゲームズ」（アジアオリンピック評議会主催）、2019年（ドーハ）開催された「ワールドビーチゲームズ」（国内オリンピック委員会連合主催）を日本に招致する啓発活動の一環として、各種ビーチ・マリンスポーツの公式戦を集結したイベントです。

会場では、全17種類のビーチ・マリンスポーツが一同に集結し白熱したゲームが繰り広げられるほか、5月5日（木・祝）の「子どもの日」は“こどもビーチ”と称し、ファミリーで気軽に参加できるプログラムも開催。中でも話題沸騰中のフィンランド発祥スポーツ「モルック」や「ビーチサン跳ばし」「ビーチフラッグス」「フライングディスク」、綱渡りとトランポリンを合わせたスポーツ「スラックライン」国内のトップアスリート選手が指導する「ビーチバレーボール」「ビーチテニス」「ビーチサッカー」などのスクールも実施し、延べ17種類のスポーツを無料体験することができます。

また、開催期間中は「心のバリアフリー」企画として、誰でも海辺で楽しく過ごせるように、砂浜にゴムマットを設置し、車椅子で生活されている方、視覚に障害がある方も砂浜へ1歩踏み出しやすくなる仕組みを取り入れ、車いすバスケットボールやポッチャも体験できます。

問い合わせ：NPO法人日本ビーチ文化振興協会

TEL:03-3552-1171 FAX : 03-3552-1220

●公式サイト

<https://jbgf.jp/odaiba2022/>



【 東京お台場.net 】
U R L : https://www.tokyo-odaiba.net/event_lerning/jbgf2022_odaiba/

東京お台場.net

#学ぶ・体験 #遊び・エンタメ

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022

📅 2022-05-03 ~ 2022-05-06 📍 台場エリア



ビーチ・マリンスポーツの祭典がお台場にて3年ぶりに開催致します。
「東京都2020オリンピック・パラリンピック」レガシーとなる今回は、ユニバーサルスポーツを含めた17種目の公式戦・体験会を致します。

開催期間は、【5月3日（火・祝）～5月6日（金）】となっており、5月5日（木・子どもの日）は「こどもビーチ」と称し、15種目のスポーツをファミリーで体験でき、1日楽しむプログラムになっております。
テレビや動画サイトで話題沸騰中のフィンランドの人気競技「モルック」を始め、毎回好評のビーチサン跳ばし、ビーチフラッグス、ビーチサッカー、ビーチテニスなど、小さなお子さまからご年配の方まで、どなたでも簡単に楽しむことができます。

「ビーチバレーボール体験会」ではオリンピック佐伯美香、浦田聖子の特別指導や、国内のトップ選手が出場する「スラックライン」や「フレスコボール」の大会では、白熱した試合を間近で観戦できます。また、フジテレビキャラクターの『ラフくん』も会場と一緒にビーチクリーンをしてくれます。お友達になると、すてきなプレゼントを。

ゴールデンウィークは「はだし」になって都会のオアシスで満喫しませんか！？

詳細は公式ホームページをご覧ください。
▶️公式サイト：<https://jbgf.jp/odaiba2022/>
▶️ポスター：<https://www.jbeach.jp/JBGF2022.pdf>

◆開催概要

- **会場**
おだいばビーチ（東京都港区 お台場海浜公園内）
- **日程**
2022年5月3日（火・祝）～ 5月6日（金）
各日、10：00 ～ 16：00
開会セレモニー：5月5日12:00
ラフくとビーチクリーン：(1)12:30～ (2)14:30～
- **参加費**
無料
- **主催**
ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会
- **共催 / 後援 / 協力 / 協賛**
[公式サイト](#)をご確認ください。

📅 イベント情報

開催期間
2022-05-03 ~ 2022-05-06

開催場所
おだいばビーチ

ウェブサイト
<https://jbgf.jp/odaiba2022/>

お問合せ先
NPO法人日本ビーチ文化振興協会

お問合せ先【メールアドレス】
info@jbgf.jp

【 Outdoor Japan Facebook公式アカウント 】

フォロワー数 : 2,959



Outdoor Japan

4月18日 10:34 · 🌐

If you are staying in Tokyo during Golden Week, or visiting, check out the 2022 Japan Beach Games Festival in Odaiba celebrating beach sports and games such as beach volleyball, slacklining, beach tennis, beach soccer, beach golf and more. There will be demonstrations and clinics and a lot of fun in the sun at the beach in Tokyo.

#japanbeachgames #beachvolleyball #slacklining
 #gibbonslacklining #outdoorjapan #odaiba
 #goldenweek #beachsocker



JBGF.JP

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル
 お台場2022 JAPAN BEACH...

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル お...

【 一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会 Instagram公式アカウント 】

フォロワー数 : 610

tokyowaterfrontcit • フォローする ...

tokyowaterfrontcity #Repost
@japanbeachgames 様のイベント情報
をご紹介させていただきます！

★イベント情報★

日程:5/3(火)~5/6(金)
※5/5(木)は、こどもビーチ開催
場所:お台場海浜公園 おだいぼビーチ

詳細は公式サイトをご覧ください🔍🌟
写真はポスターの一部なので、
全面バージョンは@japanbeachgames
様のインスタをご覧ください！

...

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル
お台場2022

いいね! 5件
4月26日

コメントを追加... 投稿する

【 世界日報 】

発行日 : 5月6日(金)

(11) 社会 令和4年(2022年)5月6日(金曜日)

世界日報



パトロール

○…「1日2回の海岸清
もの日」の5 掃は4日にも実施され
日、親子で参 した。両日のボランティア
加できる海岸 参加者は89人で、そのう
清掃活動(協 ち親子連れは10組。親子
力・日本財団ボランティ 連れの参加者は「今日の
アセンター)が東京都港 活動で子供にもボランテ
区のお台場海浜公園で行 ィアの大切さを知っても
われた(写真)。

「暑いけど楽し
かったし、海が近く
て綺麗だった」と語
った。

○…この活動は15
種類のビーチスポー
ツが楽しめる「ジャ
パンビーチゲームズ
フェスティバルお台
場2022」の一環
で、今年が初めての
試み。海岸清掃のほ
か、競技の運営サポ
ートや公園内のゴミ
回収なども行った。

アンケート調査

アンケート調査

運営団体：東京スポーツレクリエーション専門学校

実施日：5月4日(水・祝)5日(木・祝)



アンケート調査の様子



5月4日、5日の2日間で実施

日時

5月3日(火)～5月6日(金) 10:00～16:00

5月5日(木) こどもビーチ開催

～ファミリーで全競技を体験できる日!!～

会場

お台場海浜公園お台場ビーチ

ビーチゲームズ日本招致プロジェクト

ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場2022

【アンケート調査報告書】

2022年5月17日(火)

2022年5月22日(日)

東京スポーツ・レクリエーション専門学校
スポーツアナリスト科 イベント専攻

ご来場者様アンケート

2022年5月4日・5日

NPO 法人日本ビーチ文化振興協会

本日は、「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルお台場 2022」にご来場いただき、ありがとうございます。これからのビーチにおける子育てやビーチスポーツを活用した青少年育成についてご意見をいただきたく、アンケートにご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

以下の項目の当てはまる箇所には○をつけてください

Q1.あなたについて

- <年齢> 1. 20歳以下 2. 21～30歳 3. 31～40歳
4. 41～50歳 5. 51～60歳 6. 60歳以上
- <お住まい> 1. 港区内 2. 東京都内 3. 関東圏内（ 県）
4. その他（ ）
- <ご職業> 1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業・自由業 4. 主婦
5. 学生 6. アルバイト・パート 7. 契約社員・派遣社員
8. その他（ ）

Q2.ビーチの活用について

今までビーチで楽しかったこと、または現在定期的に楽しんでいる事がありますか。

（複数選択可）

1. ビーチスポーツ（種目名 ）
2. マリンスポーツ（種目名 ）
3. 環境・美化運動 4. バーベキュー 5. ピクニック・キャンプ
6. 釣り 7. 自然生物教室 8. ウォーキング・マラソン
9. 散歩 10. 写真撮影・絵画 11. 海水浴
12. 潮干狩り 13. サイクリング 14. スケートボード
15. 砂遊び 16. ヨガや健康体操 17. 音楽ライブや演奏
18. その他（ ）

Q3.ビーチで子育て・ビーチスポーツによる青少年育成について

■ 現在、子育て中の方、また、これから子育てをする場合の環境として、あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

1. ビーチや海を子育ての拠点にしたい。
2. 山や湖、川を子育ての拠点にしたい。
3. 子育ては街の中心地を拠点として、たまにビーチや山へ行きたい。
4. ビーチや山などはあまり好まない。

■ ビーチで子育ての拠点とした場合（また、今後拠点にしたい）、どのような事が必要

だと思いませんか。(ひとつに○をつけてください。)

1. ビーチ・マリンスポーツが習える環境を充実してほしい
2. 自然環境を学べる環境を充実してほしい
3. 絵画、音楽、文化、歴史を学べる環境を充実してほしい
4. 釣り、市場など通える環境を充実してほしい
5. 保育園、幼稚園、小学校、図書館など教育施設が必要である
6. PTA、子ども会、等保護者が集う環境を充実してほしい
7. その他()

Q4.当イベントで楽しかったプログラムについて

- 本日、観戦したり体験したりしたプログラムで印象に残ったものは何でしょうか。

(複数回答可)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. ビーチバレーボール | 2. ビーチテニス | 3. ビーチサッカー |
| 4. フライングディスク | 5. スラックライン | 6. フレスコボール |
| 7. ビーチテックボール | 8. ビーチウッドボール | 9. ボート |
| 10. トライアスロン | 11. モルック | 12. ビーチフラッグ |
| 13. 海辺の安全教室 | 14. ビーサン飛ばし | 15. ビーチリトミック |
| 16. ビーチチア&ダンス | 17. お笑い！ライブ | 18. 車椅子バスケット |
| 19. ボッチャ | 20. ビーチクリーン | |

- 不安定な砂上・雪上での走行をサポートするゴムマット「モビマット」はいかがですか？

1. 歩きやすく快適
2. より安心して砂浜を楽しめた
3. あまり関心はいだかなかった

ご協力ありがとうございました。

■ アンケート調査趣旨

- ・ビーチにおける子育てやビーチスポーツを活用した青少年育成についての調査

■ 調査方法

用紙87枚
QRコード40回答
合計127回答

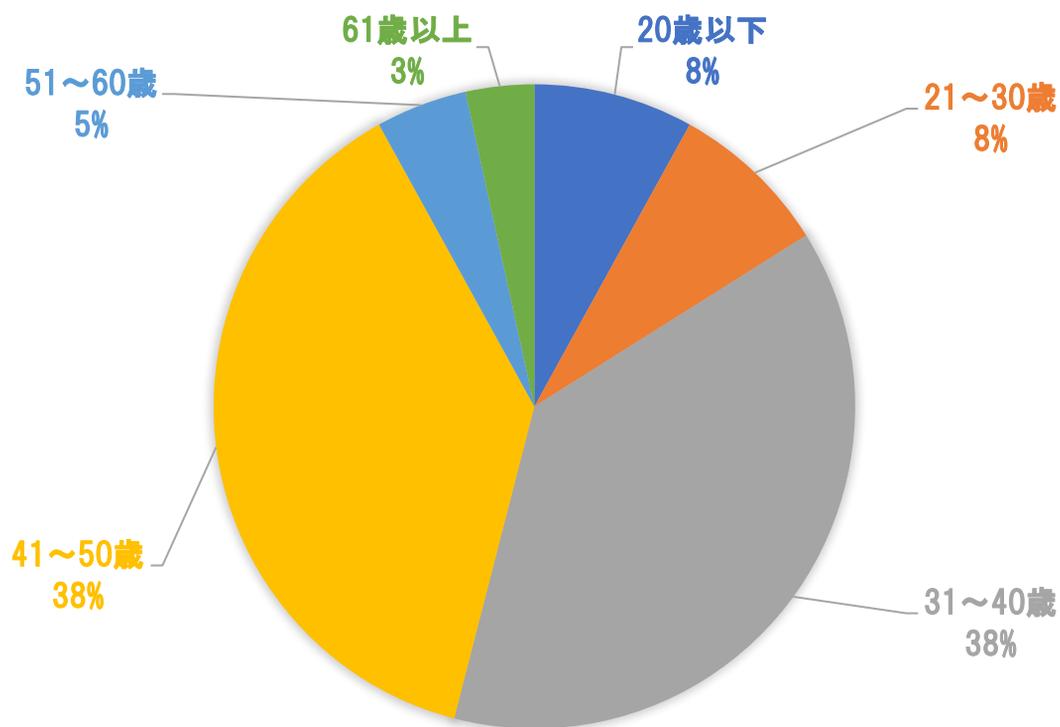
用紙とQRコード（スマホ読み取り）で調査しました



Q1.あなたについて

<年齢>

	20歳以下	21～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61歳以上
アンケート用紙	7	7	33	33	4	3
QRコード	7	4	17	9	3	0
合計	14	11	50	42	7	3

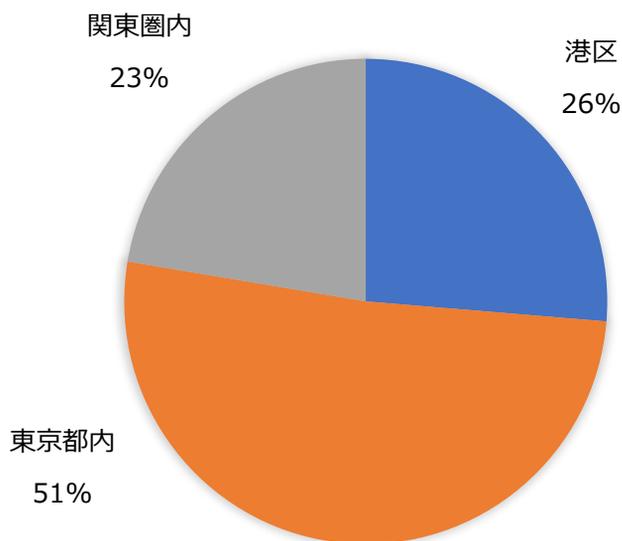


主なターゲット層である子育て世代の21歳～30歳より、31歳～40歳の方々のアンケートへの関心度が高く回答され、続いて子育てから落ち着いた41歳～50歳が多くみられる結果となる。

Q1.あなたについて

<お住まい>

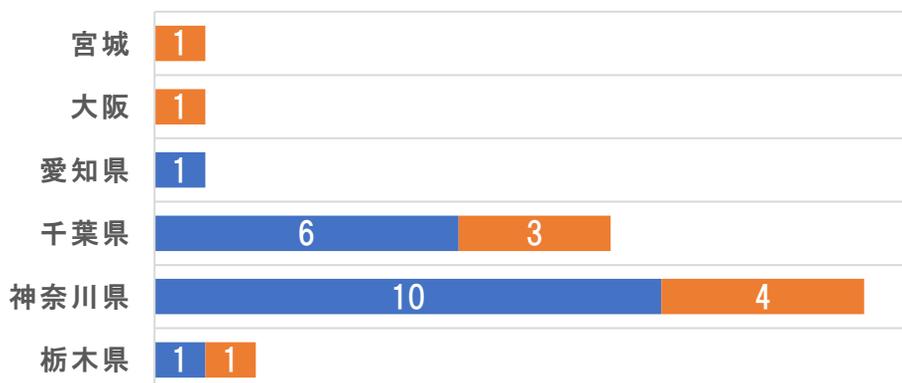
	港区	東京都内	関東圏内	その他
アンケート用紙	20	7	17	0
QRコード	7	4	10	3
合計	14	11	27	3



来場者のほとんどが関東圏内在住の方でした。

関東圏内・その他 内訳

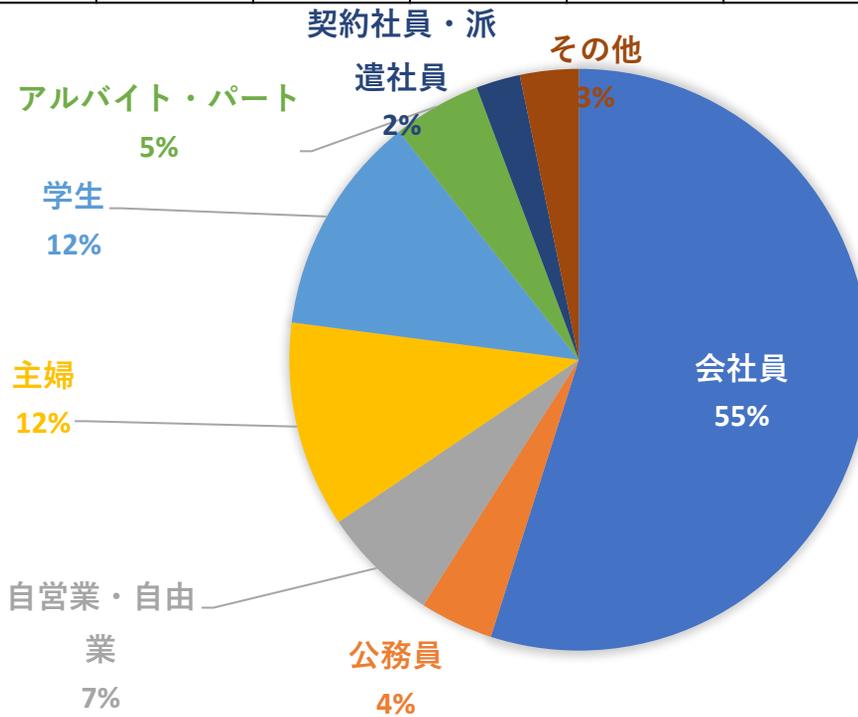
■紙 ■QRコード



Q1.あなたについて

<ご職業>

	会社員	公務員	自営業・自由業	主婦	学生	アルバイト・パート	契約社員・派遣社員	その他
紙	46	4	6	10	6	4	3	3
QRコード	21	1	2	4	9	2	0	1
合計	67	5	8	14	15	6	3	4



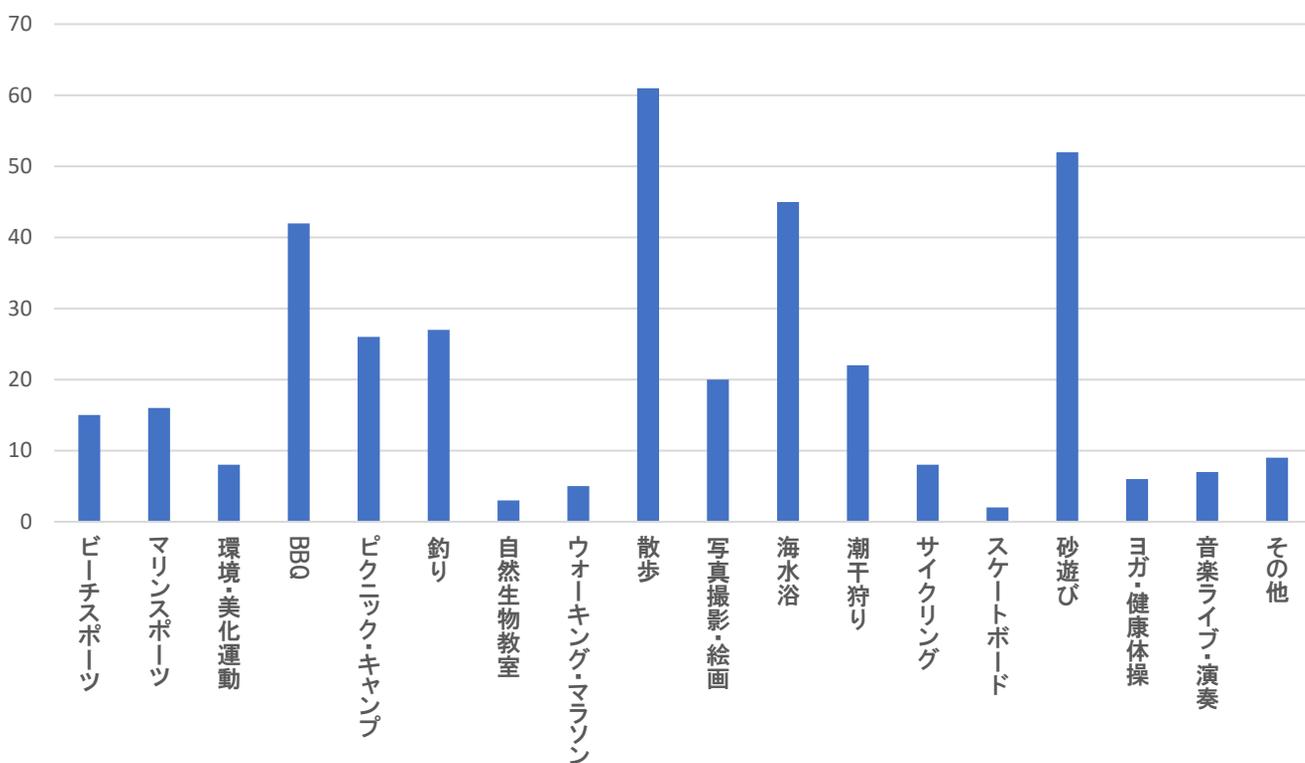
ゴールデンウィーク期間中だった為お子様連れのご家族が多く、それに伴い会社員や主婦の方のご来場が多い。

今回のような保護者様からご回答いただきたかった為、条件として噛み合っていた。

Q2.ビーチの活用について

今までビーチで楽しかったこと、または現在定期的に楽しんでいる事はありますか。
(複数選択可)

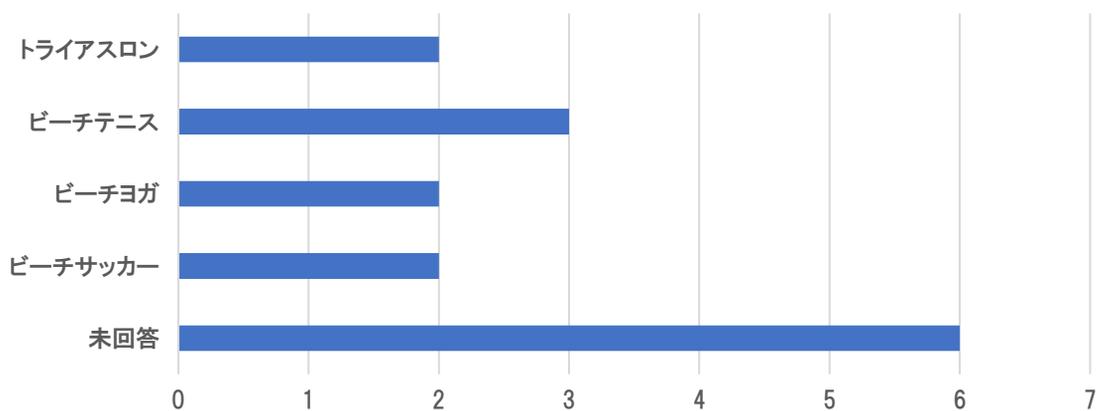
	ビーチスポーツ	マリンスポーツ	環境・美化運動	BBQ	ピクニック・キャンプ	釣り	自然生物教室	ウォーキング・マラソン	散歩	写真撮影・絵画	海水浴	潮干狩り	サイクリング	スケートボード	砂遊び	ヨガ・健康体操	音楽ライブ・演奏	その他
紙	7	10	4	27	16	21	1	4	45	16	28	12	5	1	40	3	3	7
QRコード	8	6	4	15	10	6	2	1	16	4	17	10	3	1	12	3	4	2
合計	15	16	8	42	26	27	3	5	61	20	45	22	8	2	52	6	7	9



お子様連れのご家族が多く、それによりお子様が楽しみやすい砂遊びや散歩、海水浴、潮干狩りが回答の約50%を集める結果となった。それと同時にバーベキューやピクニック・キャンプ、釣りなど保護者様世代からのレジャーに対する回答も約25%とあることから、レジャー施設を充実させることや砂浜の安全整備で、ビーチをよりご家族で楽しんでもいただけたらと考えられる。

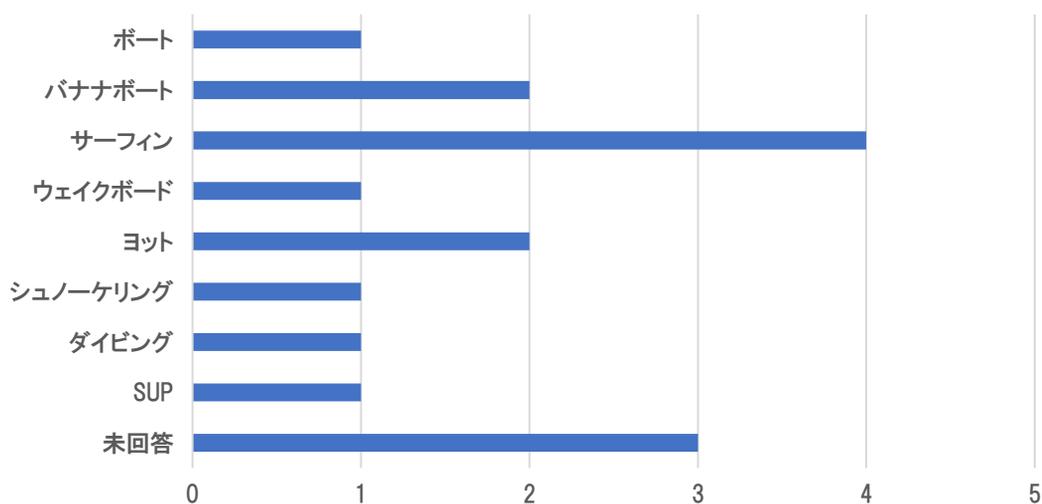
トライアスロン	ビーチテニス	ビーチヨガ	ビーチサッカー	未回答
2	3	2	2	6

ビーチスポーツ回答 内訳



ボート	バナナボート	サーフィン	ウェイクボート	ヨット	シュノーケリング	ダイビング	SUP	未回答
1	2	4	1	2	1	1	1	3

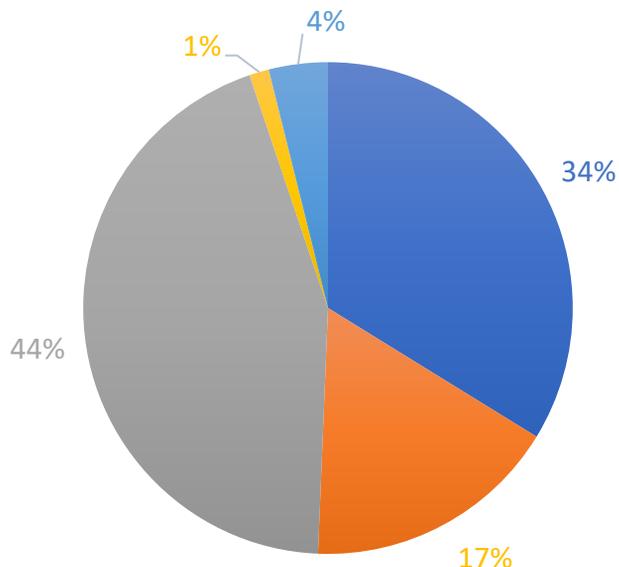
マリンスポーツ回答 内訳



Q3.ビーチで子育て・ビーチスポーツによる青年育成について

- 現在、子育て中の方、また、これから子育てをする場合の環境として、当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

	ビーチや海を子育ての拠点にしたい	山や湖、川を子育ての拠点にしたい	子育ては街の中心地を拠点として、たまにビーチや山に行きたい	ビーチや山などはあまり好まない	未回答
紙	35	18	48	1	6
QRコード	17	8	20	1	0
合計	52	26	68	2	6

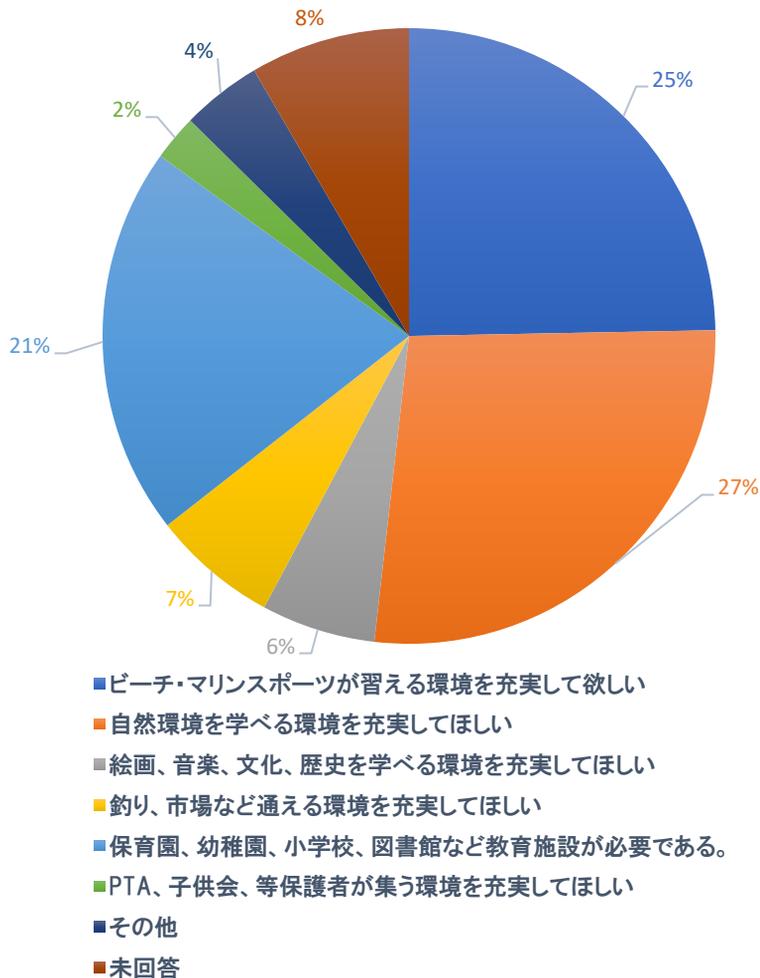


- ビーチや海を子育ての拠点にしたい
- 山や湖、川を子育ての拠点にしたい
- 子育ては街の中心地を拠点として、たまにビーチや山に行きたい
- ビーチや山などはあまり好まない。
- 未回答

子育てをしている世代の方が多く『子育ては街の中心地を拠点としてたまにビーチや山に行きたい』が半分近くいることが分かった。

■ ビーチで子育ての拠点とした場合（また、今後拠点にしたい）、どのような事が必要だと思いますか。（ひとつに○をつけてください。）

	ビーチ・マリンスポーツが習える環境を充実して欲しい	自然環境を学べる環境を充実してほしい	絵画、音楽、文化、歴史を学べる環境を充実してほしい	釣り、市場など通える環境を充実してほしい	保育園、幼稚園、小学校、図書館など教育施設が必要である。	PTA、子供会、等保護者が集う環境を充実してほしい	その他	未回答
紙	32	29	10	10	23	3	5	14
QRコード	9	16	0	1	11	1	2	0
合計	41	45	10	11	34	4	7	14

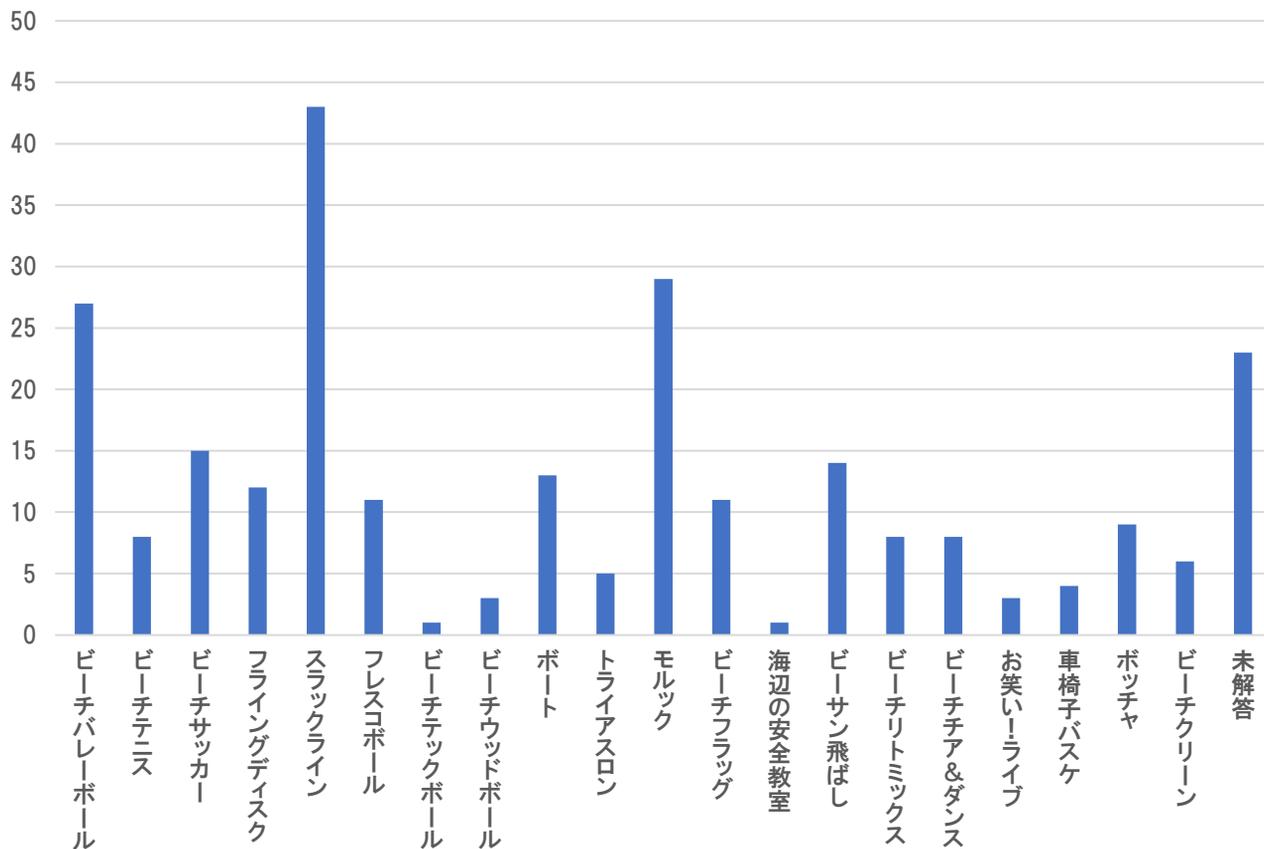


回答項目 1、2、3 の学習に関する回答が全体の半数を超えることから、ビーチを学習の場として考えている保護者様の割合の方が高いことが考えられる。また回答項目 4、5、6 の施設に関する質問でも学業機関に関する回答が最も多いことも以上の考えに当てはまる。

これによりイベントプログラムに学びの要素を付け加えることで保護者様との合同参加などによる集客の増加も考えられる。

Q4.当イベントで楽しかったプログラムについて

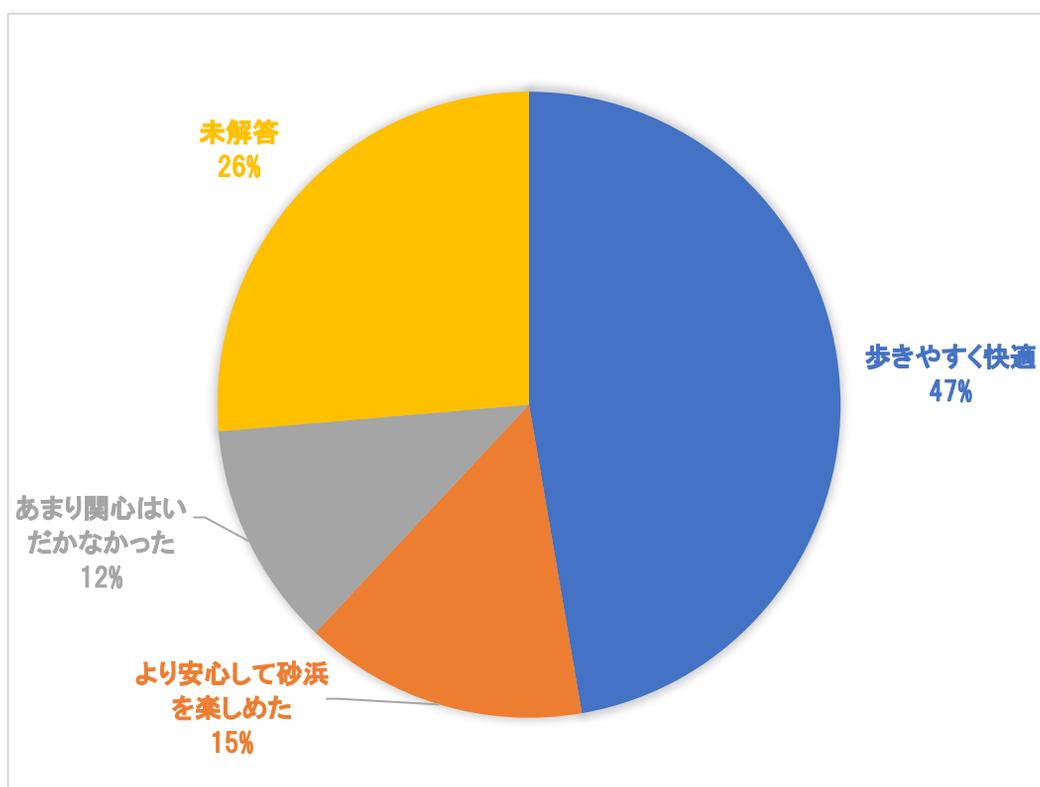
	ビーチバレーボール	ビーチテニス	ビーチサッカー	フライングディスク	スラックライン	フレスコボール	ビーチテックボール	ビーチウッドボール	ボート	トライアスロン	モルック	ビーチフラッグ	海辺の安全教室	ビーチサン飛ばし	ビーチリトミックス	ビーチチア&ダンス	お笑い！ライブ	車椅子バスケット	ポッチャ	ビーチクリーン	未解答
紙	17	6	6	9	26	8	1	2	4	2	20	4	1	11	6	6	0	2	6	4	23
QRコード	10	2	9	3	17	3	0	1	9	3	9	7	0	3	2	2	3	2	3	2	0
合計	27	8	15	12	43	11	1	3	13	5	29	11	1	14	8	8	3	4	9	6	23



スラックライン・モルックが多く集まっていることから、実際に簡易的な体験をすることで印象に残りやすく、楽しんでいただけることがわかる。また以上2つのスポーツの体験は1人でやるのではなく、協力したり一緒に楽しめる内容であった為今回のターゲットであるご家族の方々により楽しんでいただけたと考えられる。

■不安定な砂上・雪上での走行をサポートするゴムマット「モビマット」はいかがですか？

	歩きやすく快適	より安心して砂浜を楽しめた	あまり関心はいだかなかった	未解答
紙	37	10	9	34
QRコード	24	9	6	0
合計	61	19	15	34



モビマットをご利用いただいていた方にはとても好評だった。しかし、離れたところで回答いただいた方々には認知されておらず、付近で回答いただいた方でもあまり意識されていなかったため、体験型のプログラムや案内の立て看板などがあるとよりモビマットの良さを多くの方に感じ取っていただけたと考えられる。

所 感

今回アンケート調査を行い、これだけスマートフォンが普及してきている為、QRコードを用いたウェブ回答が多いと想像していましたが、親御世代の方々には紙での回答がとても多く好まれました。学生に回答頂いたものでも半数近くは紙での回答だった為、その場で完結しやすい紙での回答の方が人気である事に気づきました。

また、年齢の枠では12%程ではありましたが、高校生・大学生などの若い学生をご家族と同じように見かける事が多く、お台場は幅の広い年代の方々が訪れやすい場所なのだと感じました。

今回はターゲットとはしませんでした。ビーチスポーツの普及や競技人口の増加を目指した時、若い年代はフィジカル面や反射神経などの身体能力面や年齢に伴う成長率から見て多くのスポーツ、特にビーチサッカーやビーチバレーボールなどの球技スポーツは反射神経などを強く用いるため勧誘したい年代だと考えられます。

そのためスポーツとは関係なくとも偶然立寄った方にこそ楽しんでいただき、SNSに写真を載せられるようなフォトスポットなどがあることで若い年代に興味を持ってもらえる新しい動機が生まれ、よりイベントに参加していただける年代の拡大に繋がり、ビーチスポーツの普及に高い効果が得られると思いました。

東京スポーツ・レクリエーション専門学校
スポーツアナリスト科イベント専攻

柴田 星矢 鈴木 祥矢